



経営トップ

沖縄特産販売株式会社

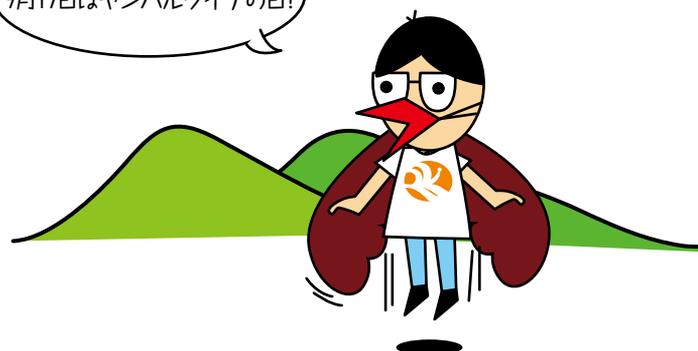
～沖縄の魅力や、特産物に「笑顔」を添えて
県外はもとより世界にまで届ける～

RRI No.158

 琉球銀行

 りゅうぎん総合研究所

9・1・7...ク・イ・ナ...!!!
9月17日はヤンバルクイナの日!



※目次(CONTENTS)の各タイトルをクリックするとそのページにジャンプします。

CONTENTS

経営トップに聞く 沖縄特産販売株式会社 ～沖縄の魅力や、特産物に「笑顔」を添えて 県外はもとより世界にまで届ける～ 代表取締役社長 <small>よなは</small> 與那覇 玲	01	
新時代の教育研究を切り拓く ～波力発電機を沖縄県内の海岸線に設置～ 沖縄科学技術大学院大学コミュニケーション・広報ディビジョン メディアセクション (同大学のHP記事より許可を得て転載)	06	
OCVBの取り組みについて ブセナ海中公園の歴史と施設の紹介 一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー	09	
アジア便り 台湾 ～台湾における夜市(ナイトマーケット)の紹介～ レポーター: <small>さきやま ひろや</small> 崎山 寛弥(琉球銀行) 則和企業管理顧問有限公司へ赴任中	14	
りゅうぎんビジネスクラブ ～「りゅうぎんビジネスクラブ」入会のご案内～	18	
行政情報118 沖縄総合事務局経済産業部の最近の取組について 内閣府沖縄総合事務局経済産業部	19	
県内大型プロジェクトの動向116	22	
沖縄県の景気動向 (2019年7月) ～観光関連の入域観光客数や消費関連の電気製品卸売上高が前年を上回り、 建設関連も概ね好調に推移し、県内景気は10カ月連続で拡大している～	24	
学びバンク ・豊見城与根西部土地区画整理 ～産業や医療振興に期待～ 琉球銀行豊見城支店長 嘉数 定義(かかず さだよし) ・地方創生型私募債 ～企業と地域 発展に寄与～ 琉球銀行法人事業部調査役 宮城 隆二(みやぎ りゅうじ) ・沖縄市の文化 ～基地の街 個性的に発展～ 琉球銀行コザ十字路支店長 知念 滋樹(ちねん しげき) ・リゾテックおきなわ ～新ビジネス 世界発信へ～ 琉球銀行小禄支店長 高良 均(たから ひとし)	36	
経営情報 中小企業に対する助成金情報 ～積極的に企業努力をおこなった法人に対して支給される助成金制度～ 提供 太陽グラントソントン税理士法人	39	
経済日誌 2019年8月	41	
県内の主要経済指標	42	
県内の金融統計	44	

経営
トップに聞く

沖縄の魅力や、特産物に「笑顔」を添えて、県外はもとより世界にまで届ける。



沖縄特産販売株式会社

よなは れい
與那覇 玲 社長

沖縄特産販売株式会社は 1995 年に與那覇修氏が創業した沖縄特産販売が前身。家族経営で沖縄の特産物の販売を開始、自前のホームページで積極発信を心掛け、2001 年 10 月に有限会社として法人登記。翌 2002 年には大宜味村のシークワサー生産者といち早く 6 次産業化に取り組み加工飲料の製造販売を本格化。また 2005 年には真空低温フライヤーを使った県産野菜のチップス製造に取り組み、ゴーヤチップスは国内観光客をはじめ海外からの観光客にも好評を博している。2010 年には豊見城市豊崎に工場と店舗を備えた新社屋を設立。今回は、その同社新事務所をお訪ねし、昨年末社長に就任された與那覇玲氏に同社のこれまでの歩み、事業内容、経営理念、今後の展開などをお聞きインタビューとレポート 大谷 豊

御社の設立経緯やこれまでの歩みを聞かせてください。

当社は、私の父で現会長の與那覇修が 1995 年豊見城で創業した沖縄特産販売が前身となります。與那覇家は代々、教員や公務員に就いていたのですが、父の代から商売をすることになったのです。丁度、沖縄が全国的に注目を集め始めた頃です。最初は輸入品やお土産品の卸販売をしていましたが、注目を集め出した沖縄の特産物を当時はやり出していた通信販売で売る事に取り組んだのです。手始めにウコンや黒

糖等を取扱い、当時は未だ知る人も少なかったインターネットに父は関心を持ち、自前でホームページを立ち上げ、シークワサーもインターネットを使い販売していました。

その頃、シークワサーには柑橘類特有のビタミン C、クエン酸の他、ノビレチンというフラボノイドの一種が他の柑橘類に比べ大量に含まれ、その効能は高血圧症の予防など生活習慣病の予防に効果があると東京薬科大学の報告がマスコミで紹介され、一大ブームになりました。当社の通信販売でも一週間で数万件の注文とな



豊見城市豊崎の本社外観



大宜味村の自社農園



皮ごと生搾り「青切りシークワサー 100」



県産品を利用した商品の数々（本社1階ヨナース）

り、シークワサーが品切れになりそうになり、ならばと直接、産地である大宜味村に出向き仕入れることにしたのです。

当初は搾汁から瓶詰めまで委託していたのですが、高齢者が多い生産農家の負担軽減、地域の雇用創出にもなるからと北部に自社工場を設立、本格的にシークワサーの取扱を開始したのです。私は早くより当社の生産・加工の責任者として、大宜味村に出向き、生産農家とともに下草など雑草取りや収穫の手伝い、苗の植え付けなど農家さんと一緒に働きました。自社工場設立まではシークワサーの管理に付きっ切りで、当初5年位は年間200日近く大宜味村に通っていました。祖父が昔、大宜味村の辺土名高校の教員に就いていたことがあり「與那覇先生のお孫さんか！」と当時を知る方達から親切にいただきました。

2001年10月に法人登記をし、初代社長には兄の與那覇仁が、父は会長に就きました。その後、本社兼工場・店舗を豊崎に建築、移転するなど事業が拡大、昨年末に兄は別事業を担うこととし、私が当社の二代目代表に就くこととなりました。

事業の概要をご紹介いただけますか。

当社の業務は大別すると次の通りとなります。

□農産物等の加工製造事業：沖縄県内の契約生産農家より直接農産物を仕入れ、原料加工を行ない、飲料、調味料、和菓子を製造しています。当社の主力商品であるシークワサーは大宜味村の当社関連会社である農業生産法人株式会社夢感動ファームおよび地域の生産農家から仕入れ搾汁しています。同所では他に「よもぎ」「とまと」なども生産、一角では搾汁工程や自社農園の見学や一角では自社栽培の農産物を使った食堂も運営しております。

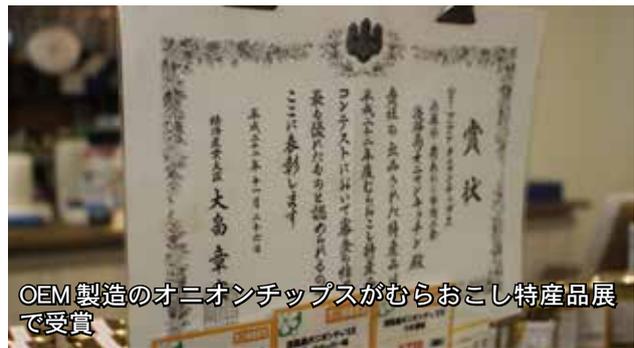
搾汁した原材料（果汁、果皮、エキス）、特にシークワサーは当社の豊崎本社内にある工場で主にびん詰めされ、店頭や消費者へ送付されます。

当工場は健康食品の品質、衛生管理の国際基準（適正製造模範）のGMP認証を取得しており、健康食品の安心製造につながる原料の入庫から出荷までの全工程での品質管理を保証するものです。

その他、2005年より取り組んでいる野菜チップスは那覇市のフリーゾーン内の工場真空低温フライヤーを使いゴーヤーをは



本社 1 階の充填の様子が見学できる工場



OEM 製造のオニオンチップスがむらおこし特産品展で受賞



ヨナーズでは蛇口を捻るとシークワサー！！



ヨナーズのレストランコーナー

じめとした県産野菜のチップスを製造しています。お陰様で好評を得て、沖縄を訪れた観光客の口コミからか他県より要請を受け、同地特産物の OEM 製造にも対応しています。安納芋、桜島大根や熊本レンコンなどのご当地チップスがあります。

□通信販売・店舗販売事業：沖縄の特産物の通信事業は創業時より取り組んでいるものです。近年ではインターネットを活用した WEB 販売にも対応しております。通信販売ではお客様からの注文や問い合わせに対応できるようコールセンターも設け、お客様との“つながり”を大切にしています。

豊崎の本社屋 1 階には実店舗兼食堂の「沖縄特産市場 YONAR' S(ヨナーズ)」を設置しています。同所では“捻ったらシークワサー”の蛇口を設置し来所者には無料でシークワサージュースを試飲して頂いています。

□卸売り事業：県内外の飲食店、食品製造会社、ホテル、スーパー、お土産品店等へ卸しています。

□貿易事業：478COMPANY のブランド名で海外市場へ当社商品を販売しています。商品は県産品だけでなく日本全国の特産品を海

外向けに販売。近年では沖縄に寄港するクルーズ船へに販売が好調に推移しています。他には、東南アジアの食品会社にシークワサー原料も輸出しています。

□関連事業：事業所内保育園として「ふたば保育園」を設立、グループ会社の社員の福利厚生に役立てています。その他、関連会社のチュラコス株式会社で沖縄のクチャを使った石鹸やシークワサーの皮などから絞った精油を使った化粧品も販売しております。

経営理念、事業運営の考え方などについても聞かせください。

当社の経営理念は創業時の家族経営での家族愛をもとにした作り手・売り手・買い手の“三方良しの経営”による、大宜味村の生産農家などとの「地域との繋がり重視」や、創業時からその根底にある“何事もまずはやってみよう！”という「ベンチャー精神」です。

具体的には以下のように定めています。設立時のものに昨年、私が代表に就いて一部付け加え、より具体的な表現としています。

- 一、私たちは日々、お客様に夢と感動を提供するありがとう創造企業に努めます



活気あふれるコールセンター



思わず笑顔！ふたば保育園便り



笑顔でありがとう！と感謝を伝える



本社1階ヨナズの充実した品揃え

- 一、私たちは日々、利他の精神で関わる全ての人に接し、物心両面の幸福（ゆたかさ）を追求し、生活の向上を図ります
- 一、私たちは日々、ベンチャー精神をもって沖縄から地域社会の進歩発展に貢献します

通信販売事業部で実施している「感謝の朝礼」も常にお客様目線での販売対応が肝要であるとの認識から取り組んでいます。毎朝、各自が“ありがとう”な事柄を紹介、感謝の気持を発することで自身が素直な気持ちになり、相手を思いやる気持ちが生まれ、丁寧な応接につながれりと期待するものです。感謝の伝染のような自分も感謝したいされたいという気持ちになることを期待しています。を指導しています。

この感謝の気持は創業者の教えでもある「地域との繋がり重視」の精神です。契約農家や販売の取引先に対してだけでなく当社の社員に対しても仲間意識で接する、一緒に仕事をしているのだという意識です。世の中の原点は家族でありその拡大したのが地域社会、そしてそれが世界を形作るという考えです。その想いは当社の理念として社員に事ある毎に伝えていきます。

人材育成の取り組みについてお聞かせください。

創業時の家族経営から現在は関連会社も数社のグループを形づけるまでになりました。販売主体の企業で扱う商品も多く、その正確な知識が求められ、多くの社員がお客様と対応する業種でもあり、待遇など社員教育には注力しています。

現在、当社の処遇・教育に係る「人事制度」の確立を目指し企画しています。基本は“先輩が後輩に教える”という単純なものですが、これに尽きると考えています。社員同士、上司・部下の関係も繋がりを強くするためにも互いに教え合う、共有するというのが大切と捉えています。第三者や専門家からの指導も必要だと思われませんがやはり長い目でみると職場内での指導・教育に勝るものはないと考えています。具体的には①業務知識②経営目標などの計数③勤務態度などのしつけ④技術・ノウハウの四つを教える仕組みです。

直接、業務に関わるものではありませんが四半期毎の経営説明会に各部署のリーダーに参加してもらい、事業実績につき部署同士で株主総会のような質疑応答をしてもらっています。これにより、各部署の業務内容を紹介するため自ら学ぶことにつながり、同時に互いの業務につ

企業概要

商号：沖縄特産販売株式会社
 本社所在地：沖縄県豊見城市豊崎3番地84
 連絡先：098-850-8953（本社代表）
 098-850-1986（FAX）
 URL：http://okitoku.co.jp/company/
 設立：2001年10月（平成13年）
 役員：会長 與那覇 修
 副会長 與那覇 シゲ
 代表取締役 與那覇 玲
 取締役 與那覇 仁
 従業員数：150人
 事業内容：沖縄県の特産物や健康食品の卸・小売・通信販売・シークワサー果実の加工販売、飲料製品の加工販売他、輸入販売
 関連会社：(株)夢感動ファーム
 478COMPANY株式会社
 ヨナーズホールディングス(株)
 株式会社沖縄美健販売
 沖縄OEM株式会社
 ふたば保育園
 チュラコス株式会社



Happy Easter! 社員も家族



経営方針発表会での集合写真

いても理解し合う機会としています。また、年1回の経営方針発表会にはパートの方も含む全社員参加の発表会で、皆で当社の方針の理解や他部署との交流ができる場にもしています。

社会貢献活動として何か取り組まれていることはありますか。

県内の優れた特産物を全国に紹介することが貢献活動と捉えています。特に、大宜味村では、当社の主力原料産地ということもありますが、高齢者の多い地域特性に対し、販売・加工業者として出来る、雑草取りや収穫のお手伝いを行なっています。

また、当地豊崎地区の通り会に参加、地域の清掃や同観光委員会にも参加しさまざまな活動を行なっています。地域の小中学校の職場体験などの受入にも対応しています。その他、地域食材を使いパン会社とコラボした商品も製造しています。

これからの取り組みや事業展開についてお話しいただけますか。

引続き、「作り手、売り手、買い手」の三方良しの精神で事業展開を行います。沖縄の各地域には、まだまだ隠れた資産、特産物がたくさ

んあると思います。それらの特産物を発掘、どしどし紹介・情報発信をしていきたいと考えています。農産物であれば、豊作時などに生産農家が個別に出荷すると供給過多で価格に大きな影響を与え、かえって皆が困ってしまうこととなります。それら特産物の価値を見極め、適正な評価が得られる市場、時期、条件で紹介することが望まれるのではないのでしょうか。生産者とその地域との強い連携を構築し、地域経済に大きく寄与できる企業となることを目指します。

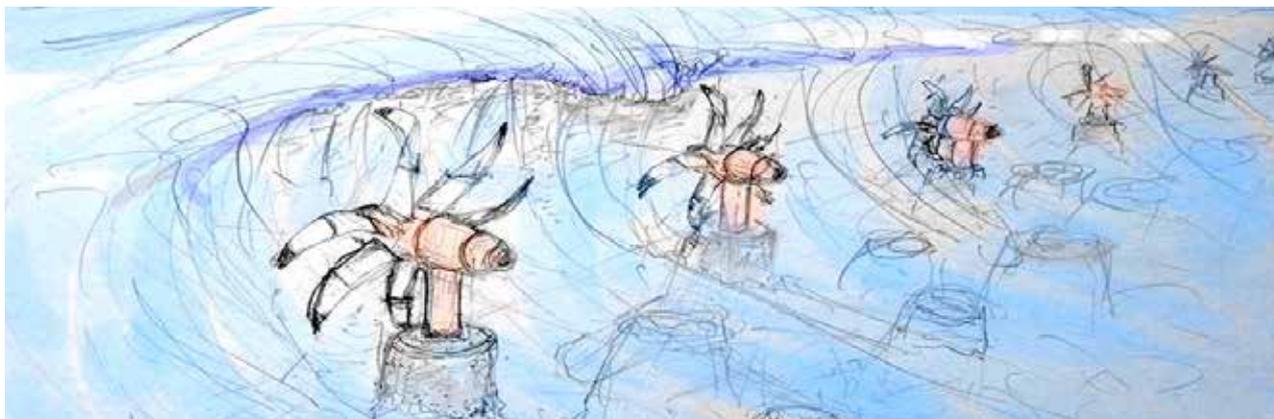
また、県外だけでなく世界に向けても沖縄の特産物を紹介して参ります。紹介方法も当社グループとして単なる物販でなく、色々なツールを活用しての紹介を行なっていきたいと考えています。宜しくお願い申し上げます。

※沖縄科学技術大学院大学のHPから許可を得て転載した記事です。

新時代の教育研究を切り拓く

～沖縄科学技術大学院大学の取り組みについて～

波力発電機を沖縄県内の海岸線に設置



海の波から得るエネルギーで世界の電力需要を満たす。波力エネルギーを十分に活かすことができれば、そんなことが可能になるかもしれません。この度、沖縄科学技術大学院大学(OIST)の研究チームが沖縄県内に新型波力発電機を設置しました。これまでの発電機の6倍のエネルギーを利用でき、より多くの電力を生み出す新型モデルの設置により、波力発電の実用化に一步近づきました。

OIST波力発電プロジェクトにおける最新の取り組みが、この「ダクト型」波力発電機(WEC)です。新型モデルは、タービンの前に取り付けられたダクトが導波路となり、水流を一点に集中させ増速させます。ダクトによって一つの波からより多くのエネルギーを集めることが可能になるのです。

モルディブでの実証実験の成功を受けて、今回、新型タービンがOISTから少し北に位置する恩納村瀬良垣に設置されました。今後、タービンによる発電量と台風にも耐えるかをモニタリングしていきます。

プロジェクトを率いるOISTの新竹積教授は次のように説明します。「ダクトを取り

付けたことで、これまでの波力発電機より多くの波力エネルギーを電力に変換することが可能になりました。電気を貯めておくことができる電気二重層コンデンサにタービンを取り付けることで、蓄電も可能になりました」



新型波力発電機を設置する沖縄県瀬良垣にて海を見つめる新竹教授。
提供: OIST

発電機の設置方法

タービンを用いた発電方法は、ほぼすべての電力ですでに利用されています。通常は、化石燃料を燃やして発生させた蒸気でタービンを回し発電します。波力は化石燃料の代替となりうる持続可能なエネルギーですが、タービンを波の力でどうやって回すかの技術開発がこれまでは課題でした。

技術開発が困難である理由の一つとして、波は水流と共に移動せず、局所的な水の動きから発生するということがあります。大勢の観客で埋まったスタジアムで起

こるウェーブと同じように、水粒子は上下に動きます。観客が同じ位置で動き続けるように、水粒子のこの局地的な動きが、普段私たちが目にする波の正体なのです。

波は砕けるときに水流が速くなり、タービンを数秒間だけ回します。タービンの前にダクトを取り付けると波が砕けることを防ぐことができ、より多くの海水がより速くタービンに流れ込むようになってエネルギーを一点に集めることができます。これにより一つ一つの波から得られるエネルギーが大きくなり、発電量が増加します。



タービン、ダクト、支えのコンクリートブロックを船で曳航して沿岸に運ぶ。その後、潮が引いて波力発電機が着底するのを待った。 提供: OIST

波力発電機の設置作業は容易ではありませんでした。まず、タービンとダクトを巨大なコンクリートブロックに取り付け、クレーンで吊り上げ海に投入します。浮きを使って浮かせた状態のまま設置場所まで船で曳航して干潮を待ちます。潮が引いてコンクリートブロックが着底したら、事前に穴をあけておいたサンゴ石灰岩にボルトで固定しました。

設置が終了すると、いよいよ波の力でタービンが回り始めます。ブレードが一回転するごとに電気が生まれ、接続された電

気二重層コンデンサに取り込まれます。この装置は電池と同じように、電気を貯めておくことができます。

エネルギー変換と蓄電の問題を解決した新竹教授が、次に取り組まなければならない課題は沖縄の気候です。まもなくやってくる台風シーズンに、ダクト型発電機が耐えられるかどうかは現時点ではわかりません。しかし、発電機は台風のような極端な気象現象にも耐え、通常以上のエネルギーを変換できるだろう、と新竹教授は自信をのぞかせます。



ボートで運んだ波力発電機をサンゴ石灰岩に固定する。提供: OIST

プロジェクトチームは、波力発電機の試作機とモルディブでの実証実験の次の段階として、ダクト型波力発電機を開発、設置しました。新竹教授は本プロジェクトを航空機の開発に例えてこう説明しています。波力発電機は「ライト兄弟の時代」を経て、今回の新型モデルは「近代的なジェットエンジン」のようだ。教授は波力発電機が今後も進化を続けると期待しています。

本テクノロジーの商業化に向けては課題

も多くありますが、化石燃料の代わりとなるクリーンで低コスト、持続可能な波力エネルギーの利用を実現するという目標に向けて、新竹教授は情熱を注ぎ続けています。

「今日、地球上にあるエネルギーのうち、人間が活用できているのはごく一部です。気候変動が人類をコントロールし始める前に、人類が気候変動にうまく対処していこうとするのであれば、エネルギー活用のあり方を変えていかなければなりません」

※設置の様子の動画をOISTホームページからご覧いただけます。



OISTではキャンパスツアー(ガイド付もしくは自由見学)を行っています。詳細は地域連携セクション 098(966)2184 までお問い合わせください。

OISTについてより詳しくお知りになりたい方はwww.oist.jp をご覧下さい。

ブセナ海中公園の歴史と施設の紹介



1. ブセナ海中公園の歴史

1 沖縄海中公園

沖縄県北部名護市の南に位置し東シナ海の眺望を一望できるブセナ海中公園は、1968年（昭和43年）に発足した沖縄観光開発事業団により、「観光客の誘致と地元住人の教養の向上を図り、レクリエーションの場を形成する」という目的で、「沖縄海中公園」の名称で1969年（昭和44年）から総額200万ドルを投じた3ヵ年計画の一環として建設されました。

同計画の初年次1969年（昭和44年）に、用地の確保、海中展望塔と周辺施設の建設計画に着手し、海中展望塔は第2年次の1970年（昭和45年）5月に落成しました。その後、案内及び発券作業を行うビーチハウス、レストランなどの商業施設と駐車場、公園トイレ、変電所、浄水場及び污水处理場などのインフラ基盤設備が整備され、同年8月8日に開業の運びとなりました。（なお8月8日は、ブセナ海中公園の開業記念日となっております。）

3ヵ年計画の最終年次である1971年（昭和45年）には、総合レジャープールがオープンしています。この総合レジャープールは、当時としては珍しいウォータースライダー（水の流れる滑り台）を備えたプールであったことでも人気を呼び、沖縄県内の子供たちで連日大盛況となりました。残念ながら現在は海中公園にウォータースライダーを備えたプールはありませんが、隣接するホテルが宿泊者向けに通常のプールを運営しています。

沖縄海中公園開業後、グラス底ボートのサービ

スも開始されましたが、現在海中展望塔と並ぶ主要施設となったクジラ型グラス底ボートは、後述する1997年（平成9年）のリニューアルオープン時に就航しました。



開業当初の海中展望塔



開業当時の案内図



当時発行された琉球郵便切手

戦跡地巡拝に始まり、戦後二十数年を経て、本土を含む太平洋地域のレストアンドリクリエーションおよび思索する観光地へと進展しつつあった1970年代当時の沖縄観光は、「沖縄海中公園」の開業に伴い、大きくその歩みを進めることとなりました。

(参考資料:沖縄観光開発事業団のしおり 1970年)

2 リニューアルオープンとOCVB発足の経緯

1972年(昭和47年)5月の本土復帰に伴い、沖縄観光開発事業団を引き継ぐ形で、財団法人沖縄県観光開発公社が設立され、沖縄海中公園の運営を開始しました。復帰以降、沖縄県への観光入域者数が堅調に推移するなか、県は、リゾート開発のパイロット事業として、部瀬名岬地域海浜リゾート開発計画を策定します。そしてその開発計画の推進に合わせて1992年(平成4年)3月末をもって沖縄海中公園を一時閉鎖し、リニューアルに向けた取り組みを開始しました。

取組内容は、県による開発の全体計画に基づき、財団法人沖縄県観光開発公社の所有する海中展望塔及びガラス底ボートの改修・建造計画を策定し、それに従い、海中展望塔本体の外部及び内部改装、空調設備と夜間照明の設置、栈橋の拡幅工事等を実施しました。また、現在運航しているクジラ型ガラス底ボートもこの時に建造されました。そして1997年(平成9年)7月に、ブセナ岬地域にリゾートホテルがオープンするのに併せて、沖縄海中公園は「ブセナ海中公園」としてリニューアルオープンし海中展望塔の営業を再開しました。また、クジラ型のガラス底ボートも就航しました。



現在の海中展望塔とクジラ型ガラス底ボート

一方、沖縄海中公園の閉園期間中に、国内外リゾート地の競争に対応しつつ、沖縄観光の市場競争力を強化する視点から、1994年(平成6年)4月に沖縄海中公園を運営する財団法人沖縄開発公社と社団法人沖縄県観光連盟の観光2団体が統合して、財団法人沖縄ビクターズビューローが発足し、さらに観光とコンベンションとの一層の連携強化を図り、より強力かつ効率的な推進体制を再構築するため、1996年(平成8年)4月に財団法人沖縄観光コンベンションビューロー(OCVB)が発足しました。以上のような経緯によりリニューアルオープン以降、「ブセナ海中公園」はOCVBによって運営されています。

(参考資料:OCVB ブセナリゾート事業所の概要、OCVB発足の経緯)

2. ブセナ海中公園の観光施設

1 海中展望塔(収容客数24名)

沖縄本島唯一の海中展望塔は、建設当時の日本の技術の粋を集めて建造されたもので、展望塔本体と基礎工事は当時世界トップクラスの建造技術を持っていた日本の大手造船会社が行い、岸から展望塔に至る170mの栈橋の製作と据付け工事は地元業者が行っています。展望塔本体は、過去の気象データを詳細に検討し、風速90メートルの暴風雨及び波浪にも耐えうるように設計されています。展望塔に設置されているらせん階段を水深5mの深さまで降りると、その内部には360度に渡って24面の丸い窓が配置されています。それらの窓から多種多様な魚やサンゴなどの海の生き物を、服を着たまま心ゆくまで鑑賞できます。また、水面から7mの高さの橋の上からはエサやりが可能で、数多くの魚たちがエサに群がってくる様子を見ることができます。エサは展望塔で販売しております。



遊歩道から望む海中展望塔



栈橋入り口から望む海中展望塔



海中展望塔の窓から観賞できる海中世界



2 クジラ型ガラス底ポート スーパーホエール I世・II世 (各定員 36名)

ガラス底ポートとは、海中を観賞するために船底がガラスになっているポートです。現在ブゼナ海中公園ではリニューアル時に建造した、定員 36名のユニークなクジラの形をしたガラス底ポート「スーパーホエール」2隻が運航しています。約 20 分間、海風にあたりながらガラス底ポートから様々な海中の様子を観察でき、沖縄独自の海の世界を堪能できます。ポートの上からエサやりもできますので、たくさんの魚たちを間近に見ることができます。案内ガイドによるわかりやすい海の生態等の紹介もあります。



海中展望塔の内部

海中展望塔の栈橋からの眺望は、インスタ映えするフォトジェニックポイントとして数多くのお客様さまがカメラを向けています。



クジラ型ガラス底ポート、スーパーホエールの雄姿



黒い船体がI世、白い船体がII世



ボート船上からのエサ遣り



ガラス底ボートの船内の様子

3. プセナの海の生き物たち

沖縄は、亜熱帯に属し、世界でも有数のサンゴ礁が発達する海域にあり、そのサンゴ礁を住処に数多くの生き物が生息しています。東シナ海に面した本島西海岸のほぼ中心に位置するプセナの海にも、かわいらしいオヤビッチャや、堂々とした佇まいで地元沖縄ではタマンという名でおなじみのハマフエフキ、これもまた地元でよく見られるヤマトビーことニセクロボシフエダイ、釣り人にとってかつては外道でしたが今や高級食材のアバサーことハリセンボン、観賞魚として人気の色鮮やかなヤマブキベラ、モンガラカワハギ、クマドリ、

サザナミヤッコ、落ち着いた色合いのミヤコテングハギ、熱帯魚の代表格ツノダシ、体の色がきれいなチョウチョウウオ、世界中の子供たちに大人気のカクレクマノミ、それら以外にもイソギンチャクやヒトデなど計40種類以上の亜熱帯海域特有の生き物たちが住んでいます。プセナ海中公園では、海中展望塔やグラス底ボートでそれらの海の生き物たちを間近に見ながら楽しい海中探訪を満喫できます。



オヤビッチャ



ハマフエフキ



ニセクロボシフエダイ



ハリセンボン



クマドリ



ミヤコテングハギ



サザナミヤッコ



カクレクマノミ

4. 海中展望塔・グラス底ボートのご利用料金と営業時間

1 ご利用料金 赤字は、本年10月1日よりの新料金

チケット種類	大人	中人	小人
海中展望塔	1,030円 1,050円	820円 840円	520円 530円
グラス底ボート	1,540円 1,560円	1,230円 1,250円	770円 780円
セット(海中展望塔+グラス底ボート)	2,060円 2,100円	1,650円 1,670円	1,030円 1,050円

中 人：高校生、専門学校生・大学生

小 人：4歳から中学生

3歳以下：無料

団体割引：10名以上10%割引【10円未満の端数は切り捨て】

2 営業時間

ア) 海中展望塔

4月～10月：9:00～18:00

【最終入場時間 17:30】

11月～3月：9:00～17:30

【最終入場時間 17:00】

イ) グラス底ボート

4月～10月：毎時10分・30分・50分 12時

台は10分・50分

【始発便 9:10 最終便 17:30】

11月～3月：毎時10分・30分・50分 12時

台は10分・50分、16時台は10分・30分

【始発便 9:10 最終便 17:00】

ウ) 定休日：両施設とも年中無休（天候や海の状態により営業中止となる場合がありますので、当公園ホームページなどで当日の海況をご確認ください。）

5. 最後に

ブセナ海中公園は、海中展望塔やグラス底ボートの運営のみならず、夏休みこども自由研究 in 沖縄コンベンションセンターへのブース出展などを通して、子供たちに沖縄の象徴である「海」について広く理解と関心を深めるよう取り組んでおります。今後も、創造的でユニークな企画・活動を通して自施設のみならず地域への入域者を増やし、顧客満足度を高め関連事業者を含めた地域全体の収益の向上にも取り組んでいきます。

また、県民の皆さま向けにお得な沖縄県民割を実施しております。是非とも県民の皆さまに当施設をご利用いただき、沖縄の魅力を再発見していただきたいと思っております。（チケット購入時に免許証等、沖縄在住を証明できる身分証明書をご提示ください。詳しくはお電話にてお問い合わせください）

スタッフ一同、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

【お問い合わせ先】

(一財) 沖縄観光コンベンションビューロー
ブセナ海中公園
担当：村山 友賢

Tel:0980-52-3379 Fax:0980-53-0675

Mail: busena@ocvb.or.jp

HP: <http://www.busena-marinepark.com/>

TAIWAN

アジア便り 台湾 vol.134



レポーター
崎山 寛弥
(琉球銀行法人事業部)
則和企業管理顧問有限公司
(※弊行業務提携先 / 台湾現地コンサル
タント会社)へ赴任中

台湾における夜市(ナイトマーケット)の紹介

はじめに

皆様こんにちは。琉球銀行法人事業部より台湾の則和企業管理顧問有限公司へ赴任しております崎山寛弥です。今年の5月より寄稿させていただいているアジア便りも本号で5回目となりますが、今回はこれまでの4回と少し趣向を変えて、ローカルな台湾の象徴ともいえる「夜市」にフォーカスしていきたいと思えます。

1. 夜市とは・・・

夜市といえば、観光等で台湾に行かれたことのある方々にとっては馴染み深く、中には複数回訪れたことがあるという方も多いのではないのでしょうか。きらびやかなライトに照らし出された屋台や露店が所狭しと並び、台湾グルメが格安で堪能できる他、エリアによっては昔ながらの簡易ゲームブース(射的や輪投げ等)や雑貨店が軒を連ねるなど、子供たちが楽しめるコンテンツも多く、地元民・観光客のどちらにとっても台湾を語るうえで欠かせない、活気に溢れた一大スポットとなっています。

今回は夜市が普及してきた背景とともに、各地においてそれぞれの特徴を活かした数多くの夜市うち、一部を紹介していきます。



台湾各地には数多くの夜市があり、庶民の生活に浸透している。

まず最初にお断りさせていただきますが、台湾でいう夜市は日本には、ほとんど存在しないと思われれます。強いて言えば、東京・上野の「アメヤ横丁」や福岡・博多の屋台街に近いイメージとなりますが、やはりいずれも趣が少し異なります。文字通り「夜の市場」として台湾で定着している夜市は、国内外の観光客をメインターゲットにする「観光夜市」、大学等の周りに設けられた学生中心の「学生夜市」、数多くの屋台が道の脇に並べられた「屋台夜市」の3タイプに大別されます。

中国や香港なども含め、中華圏で夜市が広く普及した理由については、様々な観点から複数の推察がなされていますが、私自身が台湾で生活して感じたことは主に下記4点です。

①幅広い層に訴求できる価格水準(=低価格設定)。

国内の老若男女から海外観光客まで、全てのターゲットにとって手の届く価格設定がなされ

ており、手軽かつ気楽に台湾グルメを堪能できます。また、各屋台や露店で提供している商品(アイテム)数が少ないため、必然的に複数の店舗を回らなければ多くのメニューを食べ歩きできないことも、逆に魅力の一つになっているように思います。

※出店している屋台・露店の価格設定は、ほぼ同水準(商品単価はおおよそ50円~100円~200円~400円程度)。

②比較的簡単に出店できる屋台方式が主流(=参入障壁が低い)。

屋台形式が主流となっており、各店とも1~3人程度で運営しています。どこの夜市も競争が激しく参入障壁も低いものと思われませんが、その分消費者には価格面を中心に享受できるメリットが大きく、曜日を問わず賑わっています。

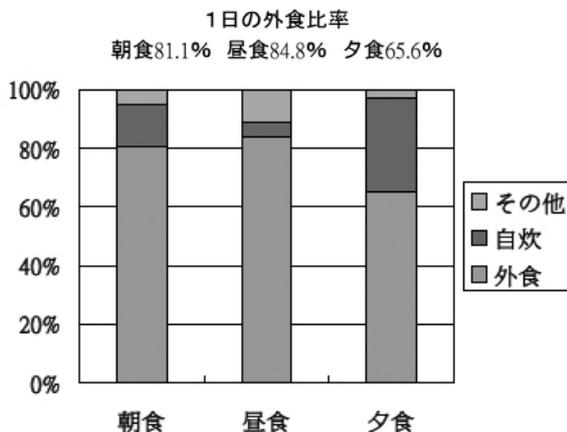
③台湾現地における旺盛な外食文化とマッチ。

台湾では夫婦共働きがスタンダードとなっているため、一日三食ともに外食で済ませることが珍しくありません。夕食も6割以上が外食に依存(※詳細は別添資料参照)しており、手軽かつ安価に食事を済ませることができる屋台夜市は、完全に台湾人のライフサイクルの一部として定着しています。

台湾の外食習慣

—台湾衛生署資料—

工業化、都市化が進むにつれ台湾のライフスタイルは大きく変化し、7割以上の人が外食に依存。



④飲食から娯楽、雑貨や洋服まで多種多様なニーズを一度に満たすことが可能。

幅広い年齢層への訴求と同時に、提供しているサービスも多岐にわたっています。上記に述べた屋台や露店による飲食や子供向け娯楽コーナーの他にも、台湾名物のお土産や日用雑貨、洋服までも夜市内で販売されています。



昔ながらのレトロなゲームコーナーも健在。

2. 台湾各地の夜市のご紹介

①台北最大の夜市：士林夜市(※台北市)

ここからは、いくつかの夜市をピックアップしてご紹介してまいります。まずは台湾最大の夜市として観光客にも人気を誇る士林夜市。飲食・雑貨・衣類・電化製品・レトロゲーム・お土産と何でも揃う同夜市は、台湾のほぼ全てのコンテンツが凝縮されたような趣があります。

平日でも観光客で溢れかえるほどの賑わいを見せており、ほとんどのお店で片言の日本語なら話せる店員がいるなど、日本人観光客にも親しみやすい夜市です。メインストリートから一本外れると、台湾銘茶のお店や占いのお店も軒を連ねており、大人から子供まで楽しめます。また、他の夜市と違ってアーケード状となっており屋根で覆われているエリアが多く、地下部分もあることから、雨でも十分に楽しむことができます。初めて台湾を訪れる方はぜひ一度、足を運んでほしいスポットです。



士林夜市。台湾最大の夜市で、雨の日も十分楽しめる造りになっている。

②台湾料理が数多く楽しめる夜市：寧夏夜市（※台北市）

続いてご紹介するのは、MRT(地下鉄)台北駅や中山駅といった台北市の中心地から最も近い寧夏夜市です。こちらは何でも揃う士林夜市とは違い、種類の豊富さも随一で、台湾料理からフルーツ・B級グルメまで多岐にわたる品揃えは、ローカルな夜市を堪能するにはうってつけの場所です。士林夜市に比べて地元民が多く、観光客と入り乱れるようにして盛り上がる熱気の中、300メートル近く続く一直線の同夜市を歩くと活力のある台湾の夜を感じることができると思います。ただ、ほとんどの屋台・露店には屋根がないため、雨の日には注意が必要です。



寧夏夜市。屋台裏手に食事スペースが設けられているのも特徴の1つ。

③港町的美食夜市：廟口夜市（※基隆市）

台湾で2番目に大きい基隆港を持ち、物流の要となる港町として発展してきた基隆市にある基隆廟口夜市は、海鮮系の屋台を中心に「グル

メ夜市」といった雰囲気です。台北市からバスや電車で30～40分程度なので気軽にアクセスでき、また「千と千尋の神隠し」のモデルとなった観光名所の九份からも近いため、台北の喧騒から離れてのんびり観光したい方はぜひ一度、立ち寄っていただきたい夜市です。



廟口夜市。海鮮系の格安グルメを求めて多くの人でごった返す。

④大学近くの学生夜市：逢甲夜市（※台中市）

逢甲大学に近接している逢甲夜市は、平日・休日を問わず学生を中心とした若年層で賑わっています。屋台はもちろん、アパレルショップや雑貨品からレトロなゲームショップまで揃っており、台中最大の夜市として脚光を浴びています。また、その特性から「台中における食の流行発信地」とも言われており、一風変わった屋台グルメを味わうこともできます。ただ、台中駅（※台北駅から新幹線で40分前後）からバスやタクシーで30分程度かかりますので、訪れる際は前後に台中観光を組み込まれることをおすすめします。



逢甲夜市。食の流行発信地として、目新しい商品を扱う屋台が立ち並ぶ。

最後に

今回紹介させていただいた夜市は、台湾中に無数にある夜市の一部にすぎません。ぜひ皆様も台湾を訪れて、思い思いのニーズに合わせた夜市を探索してみるのもいいかもしれません！

則和企業管理顧問有限公司

(※琉球銀行 業務提携先 / 崎山赴任先)

Tel : 098-895-8295(※崎山 / 台湾携帯)

080-6487-0457(※崎山 / 日本携帯)

E-Mail : fs28@ryugin.co.jp

入会のご案内

琉球銀行の経営理念である「地域から親しまれ、信頼され、地域社会の発展に寄与する銀行」を实践するべく、お取引先企業への情報支援サービスの提供を目的に会員制組織「りゅうぎんビジネスクラブ」を設立し、各種セミナーの開催や情報のご提供、県外での商談会など様々なサービスを実施しております。

サービスのご案内

■各種セミナーの開催による情報等の提供
ビジネスクラブ会員企業トップと弊行役員との親睦の場を兼ねたトップセミナーや実務セミナーに無料で参加いただけます。

【最近の実績】

- H29.2.22 トップセミナー「経営戦略としてのワークライフバランス」
- H29.6.20 「業績向上！営業リーダーの条件と役割」
- H29.8.17 「インバウンドビジネス成功戦略」
- H29.11.13 女性限定セミナー(講演&ヨガ)

■「経営参考小冊子」の定期配送

企業運営に有益な情報が盛り込まれた「経営参考小冊子」をお届けいたします。

【内容例】

- ・「仕事が速い人」の時間の使い方
- ・実践「営業トーク」集
- ・好かれる人の「気づかい」
- ・ビジネスモデルをつくった人々

■専門家派遣サービス

公認会計士・税理士・司法書士・中小企業診断士・社会保険労務士・行政書士・弁理士・通訳などの各種専門家を無料で派遣し、会員企業様の「経営課題」に対し、会員企業様・専門家・琉球銀行が一体となって取り組むサービスです。

※1社につき年2回ご利用になれます(予算の都合により1回に制限する場合もございます)。

■「りゅうぎんマネジメントスクール」の開講

企業経営者や経営幹部を対象にした、ビジネススクールの運営を実施しております。
※別途受講料が必要になります。

【著名な講師例】

- ・第1期 酒巻 久 キヤノン電子株社長
- ・第2期 鈴木 喬 エステー株会長
- ・第3期 出口 治明 ライフネット生命保険株会長兼CEO
- ・第4期 宗次 徳二 株志番屋 創業者特別顧問
- ・第5期 高田 明 株A and Live 代表取締役
- ・第6期 橋本 真由美 フックオフコーポレーション株取締役相談役
- ・第7期 小島 英揮 Still Day One(同)代表社員パレレル
マーケター・Eハブリエリスト/
CMC Meetup発起人
株国際後継者フォーラム 代表取締役
- ・第8期 二条 彪

■「経営関連情報」の定期配信

経営のお役に立つ情報をコンパクトにまとめた「りゅうぎんビジネスフラッシュ」を毎週配信いたします。

【内容例】

- ・「論理的思考」が身に付く鉄則5選
- ・管理職の労務管理に関するQ&A

その他のサービス

■融資利率の優遇

りゅうぎんビジネスクラブ会員企業の皆様に一部融資商品(ベストサポーター、順風満帆)について、融資金利の優遇を実施しております¹。詳細は取引店担当者にお問い合わせ下さい。

りゅうぎんビジネスクラブ
入会申込方法
年会費 20,000円

- 1 「りゅうぎんビジネスクラブ入会申込書」に必要事項を記入の上、取引店担当者に提出下さい。
- 2 入会金は不要です。
- 3 年会費は20,000円です。 ※お申込月の翌々月4日ご指定口座より引落となります。

お問い合わせ

「りゅうぎんビジネスクラブ事務局」(琉球銀行法人事業部内)

TEL: 098-860-3817 (担当: 照屋、真栄城) までお願いいたします。

¹ 審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承下さい。

沖縄総合事務局経済産業部の最近の取組について

ひろがるキャッシュレス／使おうキャッシュレス

■ひろがるキャッシュレス

現金を使わない「キャッシュレス決済」が急速に広がりつつあります。これは、訪日外国人のニーズや店舗の人手不足への対応が追い風となっていると考えられます。

キャッシュレスは、消費者に利便性をもたらし、事業者の生産性向上につながります。

キャッシュレスによる主なメリット

消費者	<ul style="list-style-type: none"> ✓手ぶらで簡単に買い物が可能（大金や小銭の不便さの解消） ✓データの利活用により利便性が向上（自動家計簿など消費履歴情報の管理が容易） ✓ネット取引で不可欠 ✓カード紛失・盗難時の被害リスクが低い（条件次第で全額保証）
事業者	<ul style="list-style-type: none"> ✓レジ締め、現金取扱い時間の短縮等による、人手不足対策 ✓現金の搬出入回数の減少による手間・トラブルの減少 ✓売上管理の容易さ ✓訪日外国人の54%がクレジットカードを利用。インバウンド需要を取り込むには不可欠 ✓個人の購買情報を蓄積し、ビッグデータを分析することにより、マーケティングを高度化

<動画>

経済産業省ではキャッシュレスの紹介・普及を目的として、「消費者向け」、「事業者向け」の動画を作成していますので、御覧ください。



消費者向け



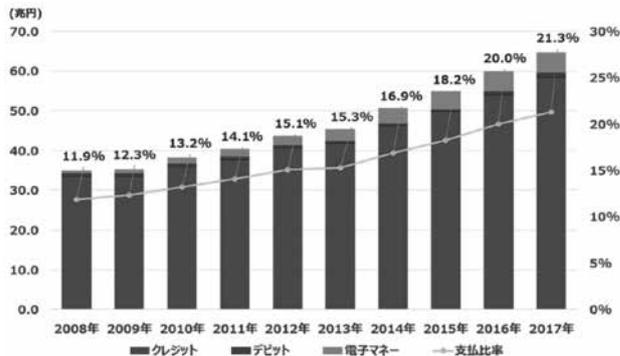
事業者向け

■日本のキャッシュレス決済比率と今後の目標

日本のキャッシュレス比率は、2017年は21.3%ですが、経済産業省では、2025年までにキャッシュレス決済比率を40%程度とする目標を掲げています。「ラグビーワールドカップ」、「東京オリンピック・パラリンピック」、「大阪・関西万博」と、これから世界的なイベントを控える中で、今年をキャッシュレス元年とし

て、日本のキャッシュレス化を一気に進めたいと考えています。

キャッシュレス支払額と民間最終消費支出に占める比率



出典：(一社)キャッシュレス推進協議会 キャッシュレス・ロードマップ2019

■使おうキャッシュレス

～10月から始まるポイント還元～

同省では、消費税率引上げに伴い、需要標準化対策として、本年10月から来年6月までの間、対象店舗でキャッシュレス決済をした消費者に対して、最大5%ポイントを還元します(事業名：キャッシュレス・消費者還元事業)。



また、対象店舗に対して、キャッシュレス端末の導入や決済手数料の支援も行います。

キャッシュレス未対応の店舗の皆様や、まだキャッシュレス決済を行ったことがない消費者の皆様については、この機会にキャッシュレスを使ってみませんか？

「キャッシュレス・消費者還元事業」
については、こちら



内閣府 沖縄総合事務局
経済産業部

■本記事に関するお問い合わせについて
内閣府沖縄総合事務局経済産業部商務通商課

TEL:098-866-1731 (担当:安慶田)

<http://www.ogb.go.jp/keisan/index.html>

沖縄総合事務局経済産業部の最近の取組について

平成 30 年度沖縄国際物流拠点活用推進事業実施状況報告会について

内閣府沖縄総合事務局では、沖縄の国際物流拠点※の活用を推進し、沖縄から県外・海外に搬出する製品を増やすことを目指し、平成 29 年度から沖縄国際物流拠点活用推進事業を実施しています。本事業は、先進的かつ沖縄の特色を活かしたものづくり事業や、沖縄で付加価値を付ける物流事業に要する経費を総合的に支援する事業となっております。

※国際物流拠点：那覇空港、那覇港、中城湾港（新港地区）

この度、同事業に採択された平成 29 年度の 1 事業及び平成 30 年度の 10 事業について、その実施状況報告会を令和元年 7 月 10 日に当局庁舎内で開催しました。

報告会は、事業者の取り組み内容や今後の事業計画等について共有することで、支援機関や関連事業者との連携による円滑な事業推進を図るとともに、本制度のより一層の効果的な活用を促進することを目的に開催しました。管内の産業支援機関、行政機関、金融機関、企業等関係者約 90 名余が参加し、事業者からは、当該補助金を活用し開発した製品の紹介や機械装置の導入による生産性向上、費用削減効果等の報告がありました。



報告会の様子

◆沖縄国際物流拠点活用推進事業概要

補助率：2/3（補助上限額 2 億円）、
補助期間：1 年度限り
補助対象経費：人件費、販路開拓費、機械設備費など（土地購入や建物建設費を除く）

詳細はこちらをご参照ください。

→沖縄国際物流拠点活用推進事業について

<http://www.ogb.go.jp/keisan/oshirase/1812>

05_01



【平成 30 年度報告事業】

	事業者名	事業名
1	オーピーバイオファクトリー(株)	沖縄産有用微細藻類 OPMS30543 株の屋外型フォトバイオリアクターでの大量生産及び健康食品素材としての開発
2	沖縄日通エアカーゴサービス(株)	沖縄物流拠点活性化プロジェクト「沖縄で Japan を冷やしました」
3	(株)ADO	医療機器（透析装置）向け次世代型電磁弁による市場拡大事業
4	(株)沖坤	珪藻土・漆喰より優れた機能性を有した沖縄産塗り壁材の開発と、従来の左官仕上げにはない施工技術及び塗り壁パネル建材の開発
5	(株)沖縄医療機器開発事業	グローバルな医療機器製造（技術導入から最終製品化）と輸出体制の構築
6	(株)がんじゅう	県外・海外、及び、卸売・小売販路への一括流通設計による「紅あぐー」「紅豚」ブランド化取組みと高付加価値商品開発
7	(株)ジーオー・ファーム	先進的・世界初のカキ完全陸上養殖によるあたらなカキアジア輸出事業
8	(株)ファッションキャンディ	県外商圏への販路拡大と全国ブランド化推進事業
9	(株)フラップ	那覇空港保税地区（サザンゲート）での台湾、中国、韓国等の半導体製造装置メンテナンス事業
10	八重山殖産(株)	沖縄県産クロレラ及びミドリムシのエコ認証化プロジェクト
11	琉球海運(株)	低温（定温/超低温）保管スペース拡大による農林水産物の競争力及びブランド力の向上並びに県外出荷拡大プロジェクト



内閣府 沖縄総合事務局
経済産業部

■本記事に関するお問い合わせについて
内閣府沖縄総合事務局経済産業部商務通商課

TEL: 098-866-1731 (担当: 鶴見、森田、比嘉)

<http://www.ogb.go.jp/keisan/index.html>

沖縄総合事務局経済産業部の最近の取組について

沖縄初の JIS 制定の取組報告について～廃棄ガラス瓶のリサイクル拡大を目指して～

沖縄総合事務局経済産業部では、これまで利用用途が少なく、ほとんどが廃棄されてきた廃ガラス瓶の活用に向け、株式会社トリムが行う研究開発、販路開拓を支援してきました。同社が中心となるガラス発泡資材事業協同組合は、JIS 規格を提案し制定されました。これは沖縄で技術開発された製品として初の規格化となります。

1. 廃棄ガラスリサイクルの課題

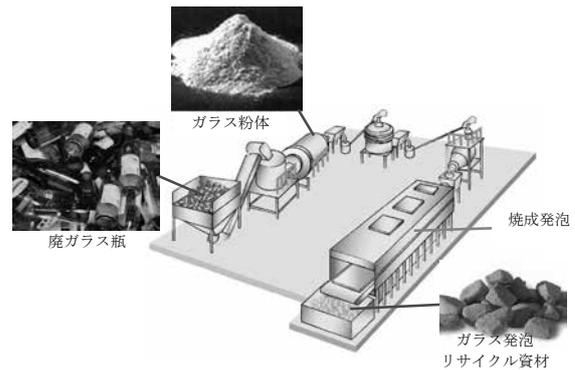
当局では、環境と経済が両立した循環型社会を形成するため、3R 広報活動や、立入検査などにより法の遵守を徹底するとともに、環境ビジネスを応援してきました。

国内に数多く流通する透明及び茶色の瓶は、色別に回収ができるとリサイクルが容易ですが、近年、色合いが異なる瓶の混合により回収・再資源化が複雑になっており、これら廃ガラス瓶を混ぜた原料から新たに瓶を製造すると、微妙な色の違いが生じ、市場で不良品扱いとなるため課題となっていました。

2. 環境ビジネスへの支援状況

株式会社トリムは、色合いが異なる廃ガラス瓶を破碎及び焼成発泡させた製造工程により、ガラス発泡リサイクル資材（スーパーソル）を開発しました。

当局では、同社に対して平成8年度から技術開発支援、平成14年度から産業クラスター計画の一環として、国内環境展出展による販路開拓・全国展開支援、平成21年度の「ガラス発泡資材事業協同組合」設立による自立化・組織化支援、平成29年度から標準化支援を行いましたところ、同社の努力が実を結び、リサイクル資材は現在、緑化、土木、農業、浄化、建設などの幅広い分野で活用され、リサイクル製造プラントは全国16カ所、海外（台湾）1カ所へ導入されるに至り、着実に事業拡大しています。



JIS 制定により期待される効果

3. 沖縄初の JIS 制定！

同社が中心となるガラス発泡資材事業協同組合では、「新市場創造型標準化制度」を活用して、リサイクル資材の工場出荷時における品質及び試験方法に関する JIS 規格を提案し、今年7月22日に制定されました。これにより、廃ガラス瓶リサイクル資材の流通が促進され、持続可能な循環型社会の構築が一層進むことが期待されます。



JIS 制定の取組報告会

トリムの坪井巖社長（左から2人目）、沖縄総合事務局の本道と樹 経済産業部長（左から3人目）

内閣府 沖縄総合事務局
経済産業部

■本記事に関するお問い合わせについて
内閣府沖縄総合事務局経済産業部地域経済課

TEL : 098-866-1730 (担当：安田)

<http://www.ogb.go.jp/keisan/index.html>

県内大型プロジェクトの動向

事業名：DMMかりゆし水族館

種別：公共 **民間** 3セク

関係地域	豊見城市
事業主体	主体名：株式会社DMM RESORTS(ディーエムエム・リゾーツ) (代表 市川大介) 住 所：沖縄県豊見城市字豊崎3-59
事業目的	「最新の映像表現と空間演出を駆使した新しいカタチのエンタテイメント水族館」をメインテーマとし、「沖縄の澄み切った海」「島々を覆う豊かな常緑の森」「亜熱帯気候が織りなす素晴らしい自然」を中心に様々な海洋生物や動植物、こだわり抜かれた映像・音響を組み合わせ、テーマパークのような“ワクワク”と、水に包まれる“癒し・リラックス”が共存するまったく新しいリゾート空間を提供すること。
事業期間	2020年 4月開業 (予定)
事業規模	年度入場者数210万人を目標とする水族館
事業概要	<p>名 称：DMMかりゆし水族館 建設予定地：沖縄県豊見城市豊崎3番 (大和ハウス工業株式会社の開発するショッピングセンター内)</p> <p>延床面積：6,937.9㎡(2,102坪) 建物規模：地上3階層構造の1・2階部分 水槽数：約60基 展示水量：約900 t 展示生物種：約190種 展示生物点数：約5,000点 営業時間：10:00～22:00(予定) 休園・休館日：年中無休(予定)</p>
経 緯	<ul style="list-style-type: none"> ・2017年12月 合同会社DMM.comが沖縄県豊見城市豊崎にて水族館開業を決定 ・2018年 5月 合同会社DMM.comが、水族館およびリゾート関連の企画運営を行う子会社「株式会社DMM RESORTS(ディーエムエム・リゾーツ)」を設立 ・2018年10月 ロゴマーク決定 ・2018年11月 基本設計完了 ・2019年 5月 実施設計完了 ・2020年 4月 オープン予定
現況及び見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・DMMかりゆし水族館は、大和ハウス工業株式会社が沖縄県豊見城市豊崎の美らSUNビーチ隣接エリアにおいて開発予定のショッピングセンター敷地内に開業を予定しており、沖縄の玄関口「那覇空港」から直線距離で約5Kmの好立地に位置する。 ・DMMかりゆし水族館が入居する棟は地上3階層構造となっており、その内1・2階部分(延床面積：6,937.9㎡(2,102坪))を予定している。内外装は沖縄をイメージした色合い・デザインを基調とし、取り入れている。また、初年度入場者数は210万人を目標としている。 ・DMMかりゆし水族館は、「最新の映像表現と空間演出を駆使した新しいカタチのエンタテイメント水族館」をメインテーマとし、「沖縄の澄み切った海」「島々を覆う豊かな常緑の森」「亜熱帯気候が織りなす素晴らしい自然」を中心に様々な海洋生物や動植物、こだわり抜かれた映像・音響を組み合わせ、テーマパークのような“ワクワク”と、水に包まれる“癒し・リラックス”が共存するまったく新しいリゾート空間を提供する予定である。 ・通常的水槽展示だけでなく最新の映像表現を駆使したりリアル海洋体験ができる「リアルとバーチャルの融合」、季節や時間、自然の美しさを表現するダイナミックなビジュアル表現を用い、商業施設内とは思えない開放的な空間演出が味わえる「多彩な空間演出」、海洋生物だけでなく沖縄地方を中心とした様々な動植物と出会い・ふれあうことができる「インタラクティブ体験」などのコンテンツを予定している。

<p>現況及び見通し (続き)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・DMMかりゆし水族館の経済効果は、関西大学宮本勝浩名誉教授らによると、建築と観光客による初年度の経済効果は約2,875億5,800万円で、雇用創出効果は36,404人、粗付加価値創出は約1,776億4,400万円となった。 ・2019年7月29日から沖縄都市モノレール「ゆいレール」にて、DMMかりゆし水族館をモチーフにしたラッピング車両の運行を開始した。 ・県内や沖縄県を訪れる観光客等、より多くの顧客に親しまれる施設の運営を目指し、2020年4月開業に向け引き続き準備を進めていく。
<p>進捗状況</p>	<p>DMMかりゆし水族館建築工事が進捗している。</p>
<p>熟度</p>	<p><input type="checkbox"/> 構想段階 <input type="checkbox"/> 計画段階 <input checked="" type="checkbox"/> 工事段階 <input type="checkbox"/> 開業・供用段階</p>

エントランスイメージ



内部イメージ



(イメージは株式会社DMM RESORTS提供)

●りゅうぎん調査● 県内の

景気動向

概況 2019年7月

景気は、拡大している

消費関連では、電気製品卸売が前年を上回る
観光関連では、入域観光客数が前年を上回る

7月の県内景気を見ると、消費関連では、百貨店は衣料品や化粧品の減少などから前年を下回り、スーパーは食料品は一部店舗休業や新設店の影響などから減少し、衣料品は夏物の動きが鈍かったことなどから、既存店ベースは前年を下回った。耐久消費財では、新車販売は小型乗用車でレンタカーが減少したことなどから前年を下回り、電気製品卸売はエアコンやTVなどの主要家電や業務用製品などが増加したことなどから前年を上回った。

建設関連では、公共工事は国、市町村、独立行政法人等・その他は増加したことなどから前年を上回った。建築着工床面積は居住用、非居住用ともに減少したことなどから前年を下回った。新設住宅着工戸数は持家、貸家は減少したことなどから前年を下回った。建設受注額は公共工事、民間工事ともに減少したことなどから前年を下回った。

観光関連では、入域観光客数は前年を上回った。国内客、外国客ともに前年を上回った。主要ホテルは、稼働率は前年同水準となり、売上高、宿泊収入は前年を下回った。

総じてみると、観光関連は好調で、消費関連、建設関連は概ね好調なことから、県内景気は拡大している。

消費関連

百貨店売上高は、食料品は増加したが、衣料品や化粧品の減少などから2カ月連続で前年を下回った。スーパー売上高は、食料品は一部店舗休業や新設店の影響などから、衣料品は夏物の動きが鈍かったことなどから減少し、既存店ベースは3カ月ぶりに前年を下回った。全店ベースは10カ月連続で前年を上回った。新車販売台数は、貨物車・その他や軽乗用車は増加したものの、小型乗用車でレンタカーが減少したことなどから2カ月連続で前年を下回った。電気製品卸売販売額は、エアコンやTVなどの主要家電や業務用製品などが増加したことから2カ月連続で前年を上回った。

先行きは、県民の消費マインドが堅調なことから、引き続き概ね好調を続けるとみられる。

建設関連

公共工事請負金額は、県は減少したが、国、市町村、独立行政法人等・その他は増加したことから、2カ月ぶりに前年を上回った。建築着工床面積(6月)は、居住用、非居住用ともに減少したことから2カ月連続で前年を下回った。新設住宅着工戸数(6月)は、分譲は増加したが、持家、貸家は減少したことから3カ月連続で前年を下回った。県内主要建設会社の受注額は、公共工事、民間工事ともに減少したことから2カ月連続で前年を下回った。建設資材関連では、セメントは13カ月ぶりに前年を上回り、生コンは公共工事向け、民間工事向けともに増加したことから前年を上回った。鋼材は公共工事の進捗により出荷が増加したことから前年を上回り、木材は住宅関連工事向けの出荷増などから前年を上回った。

先行きは、貸家で弱さがあるものの、宿泊施設や社屋などの民間工事を中心に引き続き高水準で推移することが予想され、概ね好調な動きが続くものとみられる。

観光関連

入域観光客数は、10カ月連続で前年を上回った。国内客、外国客ともに前年を上回った。外国客は、空路利用客、海路利用客ともに増加した。方面別に寄与度でみると中国本土、香港は増加し、台湾、韓国は減少した。

県内主要ホテルは、稼働率は前年同水準となり、売上高、宿泊収入は前年を下回った。主要観光施設入場者数は5カ月連続で前年を上回った。ゴルフ場は、入場者数、売上高ともに前年を上回った。

先行きは、韓国からの観光客の減少が懸念されるものの、その他アジア方面からの外国客の旅行需要は依然として根強いことや航空路線の拡充などがあり、好調に推移するものとみられる。

雇用関連・その他

新規求人数は、前年同月比2.7%増となり3カ月連続で前年を上回った。産業別にみると、建設業や情報通信業などで増加し、サービス業や卸売業・小売業などで減少した。有効求人倍率(季調値)は1.19倍と、前月より0.01ポイント上昇した。完全失業率(季調値)は2.8%と、前月より0.1%ポイント悪化した。

消費者物価指数は、食料や教養・娯楽などの上昇により、前年同月比0.6%増と34カ月連続で前年を上回った。

企業倒産は、件数が4件で前年同月を2件下回った。負債総額は1億9,000万円で前年同月比96.7%減となった。

2019.7

りゅうぎん調査

増減率(%)

	前年同月比	前年同期比 (2019.5-2019.7)
消費関連		
(1) 百貨店(金額)	▲ 3.1	▲ 2.0
(2) スーパー(既存店)(金額)	▲ 0.1	0.6
(3) スーパー(全店)(金額)	2.4	1.7
(4) 新車販売(台数)	▲ 6.6	▲ 5.1
(5) 電気製品卸売(金額)	23.8	9.8
建設関連		
(1) 公共工事請負金額(金額)	94.2	37.4
(2) 建築着工床面積(m ²)	(6月) ▲ 26.6	(4-6月) ▲ 22.6
(3) 新設住宅着工戸数(戸)	(6月) ▲ 20.6	(4-6月) ▲ 20.1
(4) 建設受注額(金額)	▲ 59.5	▲ 39.8
(5) セメント(トン数)	25.7	5.2
(6) 生コン(m ³)	17.9	▲ 0.8
(7) 鋼材(金額)	22.5	12.0
(8) 木材(金額)	15.9	8.7
観光関連		
(1) 入域観光客数(人数)	9.0	5.6
うち外国客数(人数)	4.1	▲ 1.4
(2) 県内主要ホテル稼働率	(前年同月差) P0.0 (実数) P82.9	(前年同期差) P1.9 (実数) P80.0
(3) " 売上高(金額)	P▲0.7	P1.4
(4) 観光施設入場者数(人数)	10.1	9.3
(5) ゴルフ場入場者数(人数)	10.8	0.2
(6) " 売上高(金額)	12.9	3.8
その他		
(1) 県内新規求人数(人数)	2.7	5.3
(2) 有効求人倍率(季調値)	(実数) 1.19	(実数) 1.18
(3) 消費者物価指数(総合)	0.6	0.7
(4) 企業倒産件数(件数)	(前年同月差) ▲ 2	(前年同期差) 2
(5) 広告収入(県内マスコミ)(金額)	(6月) ▲ 1.2	(4-6月) 0.4

(注1) 公共工事請負金額は西日本建設業保証株式会社沖縄支店調べ。建築着工床面積、新設住宅着工戸数は国土交通省調べ。県内新規求人数、有効求人倍率は沖縄労働局調べ。入域観光客数、消費者物価指数は沖縄県調べ。企業倒産件数は東京商工リサーチ沖縄支店調べ。Pは速報値。

(注2) 百貨店は、2014年9月より調査先が一部変更となった。

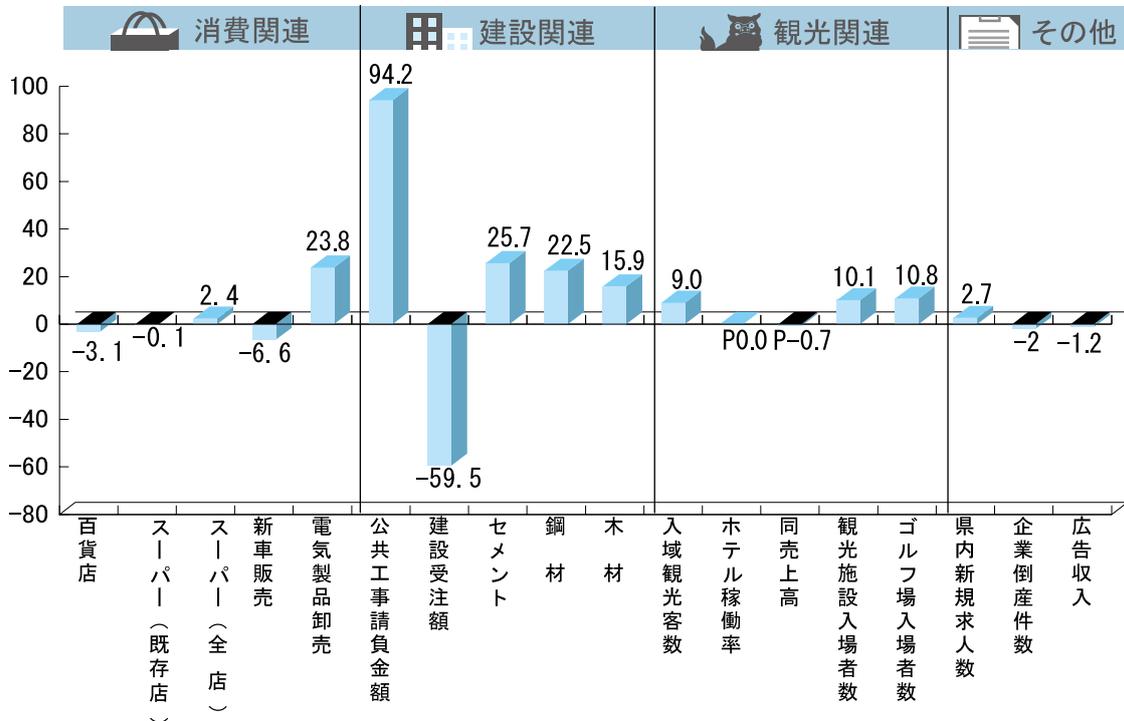
(注3) 2012年5月より外国客の入域観光客数を掲載した。

(注4) 主要ホテルは、2016年7月より調査先を26ホテルから25ホテルとした。

(注5) 2016年7月より企業倒産件数の前年同期差は、3カ月の累計件数の差とする。

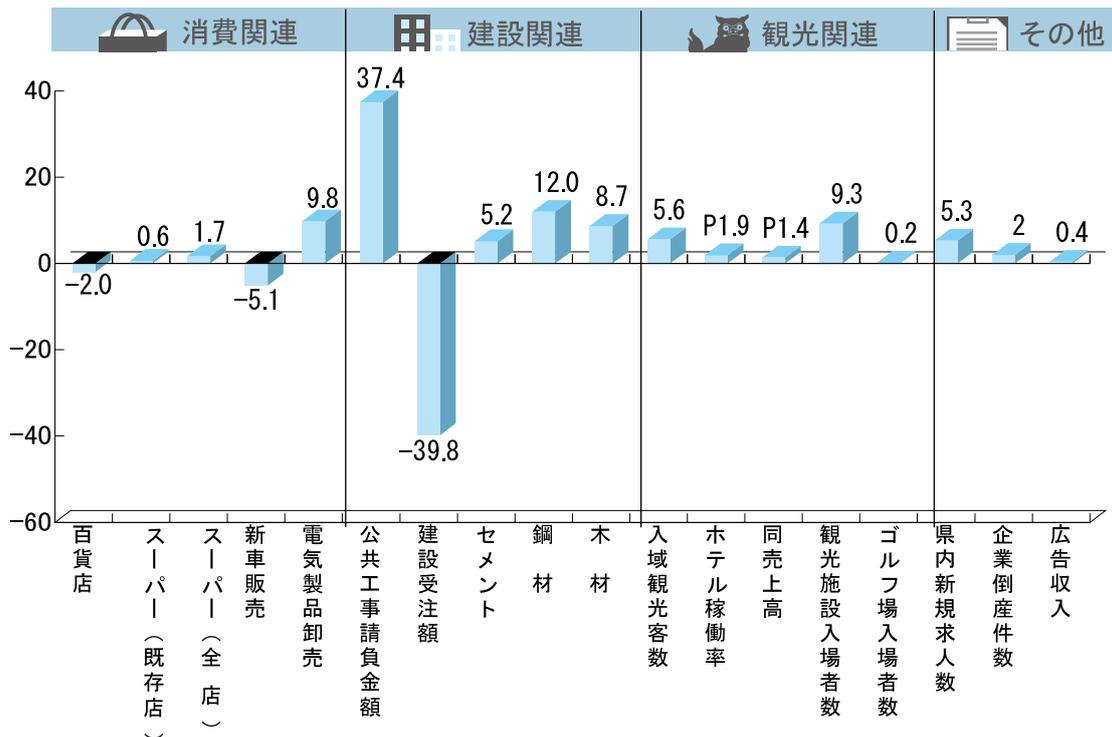
(注6) 建設受注額は、2018年2月より調査先を19社から18社とした。

項目別グラフ 単月 2019.7



(注) 広告収入は19年6月分。数値は前年比(%)。
 ホテル稼働率(%ポイント)、企業倒産件数(件)は前年差。Pは速報値。

項目別グラフ 3カ月 2019.5~2019.7



(注) 広告収入は19年4月~19年6月分。数値は前年比(%)。
 ホテル稼働率(%ポイント)は前年差。企業倒産件数(件)は3カ月の累計件数の前年差。Pは速報値。

消費関連

建設関連

観光関連

その他

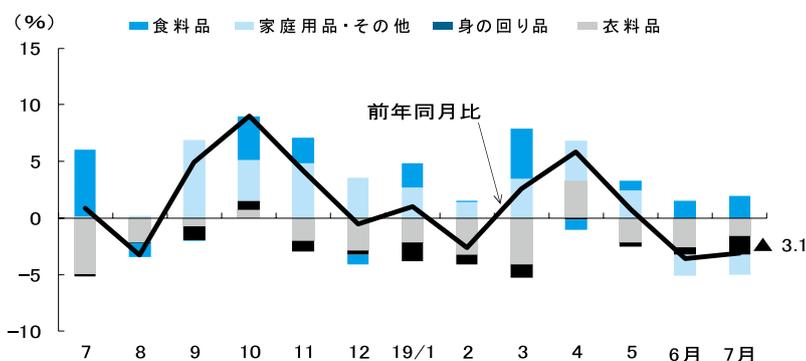
消費関連

① 百貨店売上高 (前年同月比)

※棒グラフは品目別寄与度

2カ月連続で減少

- 百貨店売上高は、前年同月比3.1%減と2カ月連続で前年を下回った。食料品は、前年より中元商戦が早まったことなどから増加した。衣料品は、クリアランスセールなどを開催するも、婦人服を中心に鈍い動きとなったことから減少した。訪日外国人の購買客数に減少傾向がみられ、身の回り品は靴やバッグなどが減少し、家庭用品・その他は化粧品を中心に減少した。
- 品目別にみると、食料品(同7.0%増)は増加し、衣料品(同5.4%減)、身の回り品(同20.9%減)、家庭用品・その他(同5.2%減)は減少した。

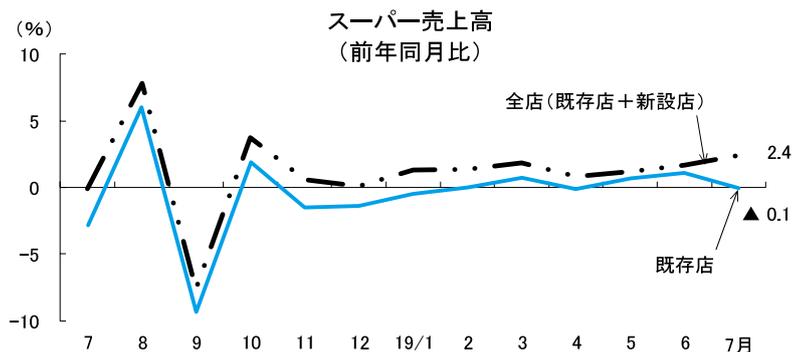


(注)2014年9月より調査先百貨店が一部変更となった。
出所:りゅうぎん総合研究所

② スーパー売上高 (前年同月比)

全店ベースは10カ月連続で増加

- スーパー売上高は、既存店ベースでは、前年同月比0.1%減と3カ月ぶりに前年を下回った。
- 食料品は、中元需要や飲料は増加したものの、一部店舗休業や新設店の影響などから同0.1%減となった。衣料品は、前年同月より日曜日が1日減少した影響や夏物の動きが鈍かったことなどから同5.2%減となった。住居関連は、家電や日用品の増加などから同1.5%増となった。
- 全店ベースでは、同2.4%増と10カ月連続で前年を上回った。



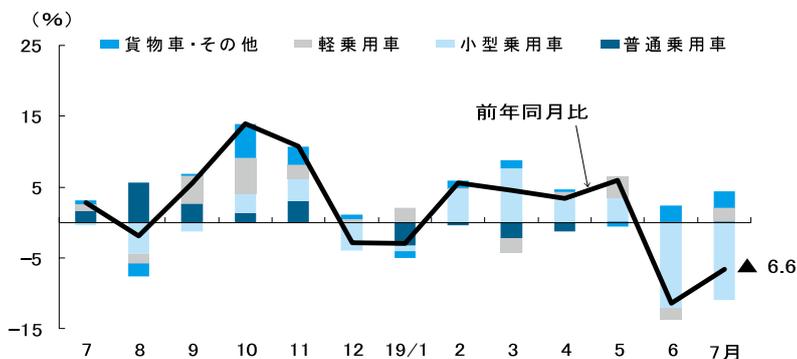
出所:りゅうぎん総合研究所

③ 新車販売台数 (前年同月比)

※棒グラフは車種別寄与度

2カ月連続で減少

- 新車販売台数は5,840台となり、前年同月比6.6%減と2カ月連続で前年を下回った。小型乗用車はレンタカーの減少から前年を下回った。普通乗用車は自家用車の増加、軽乗用車はレンタカーの増加から前年を上回った。貨物車・その他は軽貨物車などの増加から前年を上回った。
- 普通自動車(登録車)は3,245台(同16.8%減)で、うち普通乗用車は912台(同1.1%増)、小型乗用車は2,058台(同25.0%減)であった。軽自動車(届出車)は2,595台(同10.2%増)で、うち軽乗用車2,092台(同6.1%増)であった。



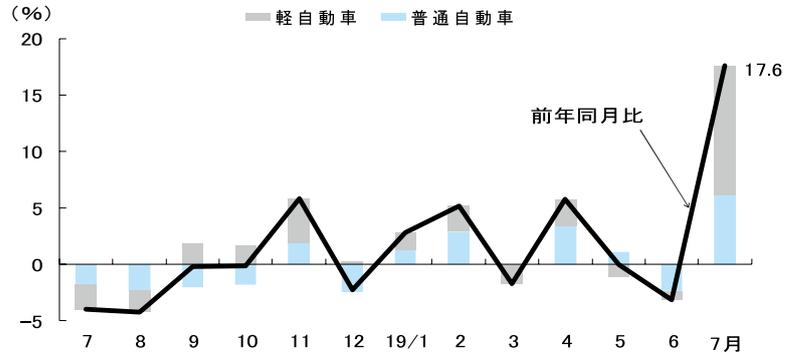
出所:沖縄県自動車販売協会

④ 中古自動車販売台数【登録ベース】

※棒グラフは車種別寄与度

3カ月ぶりに増加

- ・中古自動車販売台数(普通自動車及び軽自動車の合計、登録ベース)は2万1,048台で前年同月比17.6%増と、3カ月ぶりに前年を上回った。
- ・内訳では、普通自動車は8,349台(同15.1%増)、軽自動車は1万2,699台(同19.3%増)となった。



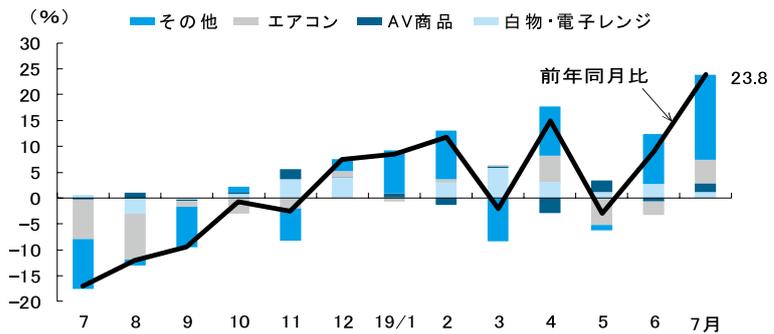
出所:沖縄県中古自動車販売協会 ※登録ベース

⑤ 電気製品卸売販売額(前年同月比)

※棒グラフは品目別寄与度

2カ月連続で増加

- ・電気製品卸売販売額は、エアコンやテレビ、白物家電などの主要家電や、その他で業務用製品や除湿器などが増加したことから、前年同月比23.8%増と2カ月連続で前年を上回った。
- ・品目別にみると、AV商品ではBDレコーダーが同13.5%減、テレビが同26.3%増、白物では洗濯機が同11.6%増、冷蔵庫が同1.8%増、エアコンが同18.9%増、その他は同38.1%増となった。



消費
費
関
連

建
設
関
連

観
光
関
連

そ
の
他

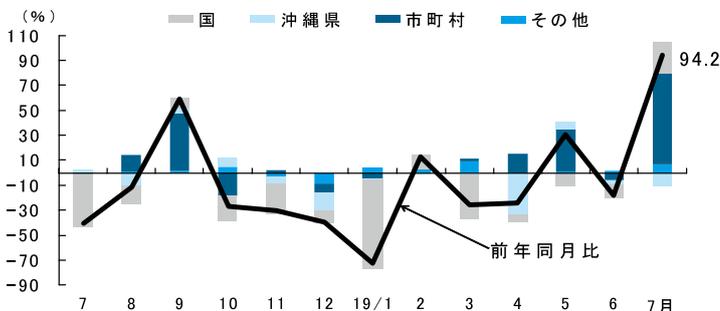
建設関連

① 公共工事請負金額 (前年同月比)

※棒グラフは発注者別寄与度

2カ月ぶりに増加

- ・公共工事請負金額は、519億43万円で、県は減少したが、国、市町村、独立行政法人等・その他は増加したことから、前年同月比94.2%増となり、2カ月ぶりに前年を上回った。
- ・発注者別では、県(同32.6%減)は減少し、国(同83.8%増)、市町村(同201.6%増)、独立行政法人等・その他(同223.7%増)は増加した。



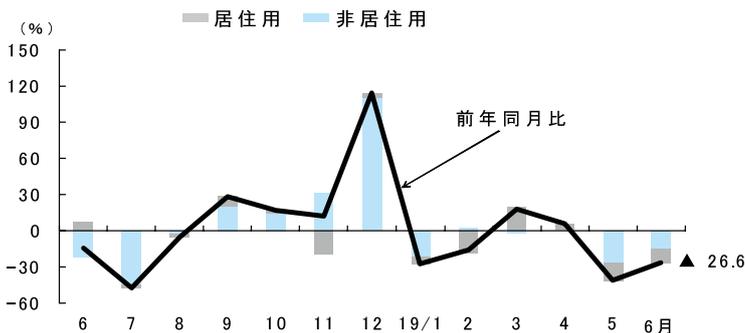
出所:西日本建設業保証株式会社沖縄支店

② 建築着工床面積 (前年同月比)

※棒グラフは用途別寄与度

2カ月連続で減少

- ・建築着工床面積(6月)は13万8,699㎡となり、居住用、非居住用ともに減少したことから、前年同月比26.6%減と2カ月連続で前年を下回った。用途別では、居住用は同18.3%減となり、非居住用は同40.6%減となった。
- ・建築着工床面積を用途別(大分類)にみると、居住用では、居住専用、居住産業併用ともに減少した。非居住用では、電気・ガス・熱供給・水道業用などが増加し、飲食店・宿泊業用や医療、福祉用などが減少した。



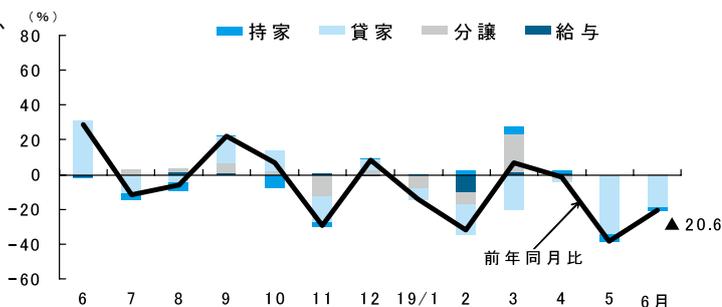
出所:国土交通省

③ 新設住宅着工戸数 (前年同月比)

※棒グラフは利用関係別寄与度

3カ月連続で減少

- ・新設住宅着工戸数(6月)は1,374戸となり、分譲は増加したが、持家、貸家で減少したことから前年同月比20.6%減と3カ月連続で前年を下回った。
- ・利用関係別では、分譲(279戸)が同1.8%増と増加し、持家(249戸)が同13.5%減、貸家(846戸)が同27.6%減と減少した。給与(0戸)は着工がなかった。



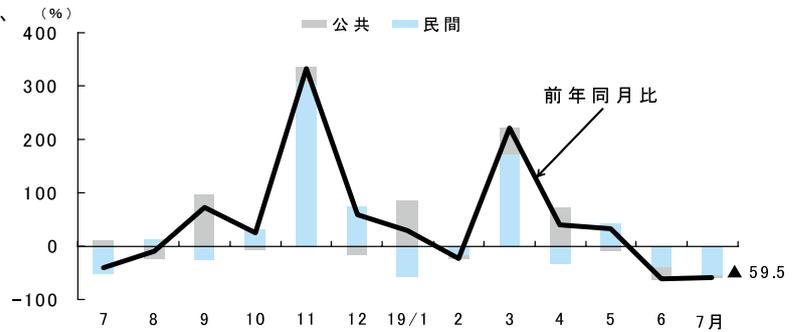
出所:国土交通省 ※給与は、社宅や宿舎などのこと。

④ 建設受注額 (前年同月比)

※棒グラフは発注者別寄与度

2カ月連続で減少

- ・建設受注額(調査先建設会社:18社)は、公共工事、民間工事ともに減少したことから、前年同月比59.5%減と2カ月連続で前年を下回った。
- ・発注者別では、公共工事(同17.3%減)は3カ月連続で減少し、民間工事(同74.4%減)は2カ月連続で減少した。

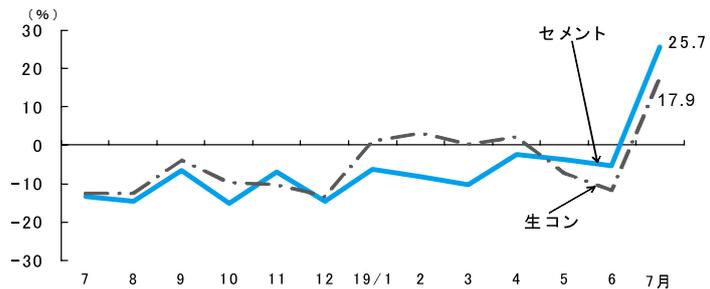


出所:りゅうぎん総合研究所

⑤ セメント・生コン(前年同月比)

セメントは13カ月ぶりに増加、 生コンは3カ月ぶりに増加

- ・セメント出荷量は9万2,895トンとなり、前年同月比25.7%増と13カ月ぶりに前年を上回った。
- ・生コン出荷量は15万2,902m³で同17.9%増となり、公共工事向け、民間工事向けはともに増加したことから、3カ月ぶりに前年を上回った。
- ・生コン出荷量を出荷先別にみると、公共工事では、学校関連向けや県企業局向けなどが増加し、空港関連向けなどが減少した。民間工事では、戸建住宅向けや社屋関連向けなどが増加し、貸家向けなどが減少した。

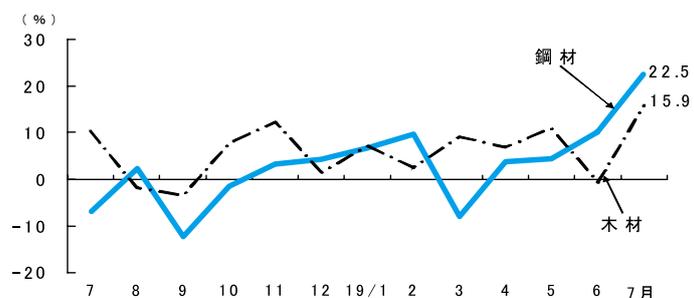


出所:りゅうぎん総合研究所

⑥ 鋼材・木材 (前年同月比)

鋼材は4カ月連続で増加、 木材は2カ月ぶりに増加

- ・鋼材売上高は、公共工事の進捗により出荷が増加したことなどから前年同月比22.5%増と4カ月連続で前年を上回った。
- ・木材売上高は、住宅関連工事向けの出荷が増加したことなどから同15.9%増と2カ月ぶりに前年を上回った。



出所:りゅうぎん総合研究所

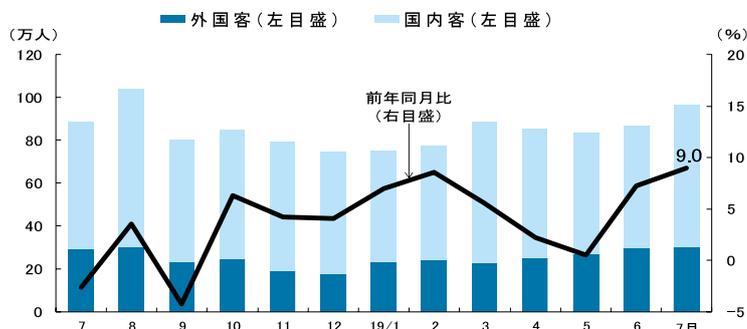


観光関連

① 入域観光客数(実数、前年同月比)

7月の過去最高を更新

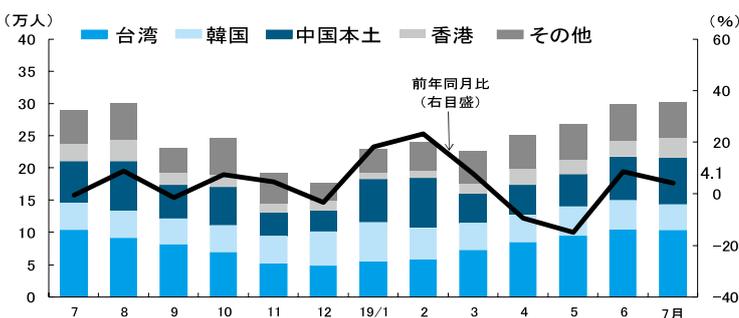
- 入域観光客数は、96万3,600人(前年同月比9.0%増)となり、10カ月連続で前年を上回った。
- 路線別では、空路は82万7,900人(同9.6%増)となり10カ月連続で前年を上回った。海路は13万5,700人(同5.2%増)となり2カ月連続で前年を上回った。
- 国内客は、66万800人(同11.4%増)となり、10カ月連続で前年を上回った。



② 入域観光客数【外国客】(実数、前年同月比)

2カ月連続で前年を上回る

- 入域観光客数(外国客)は、30万2,800人(前年同月比4.1%増)となり、2カ月連続で前年を上回った。空路は17万4,000人(同4.8%増)と3カ月連続で前年を上回り、海路は12万8,800人(同3.3%増)と2カ月連続で前年を上回った。
- 国籍別では、台湾10万4,200人(同0.2%減)、中国本土7万1,600人(同10.5%増)、韓国3万9,700人(同4.8%減)、香港3万2,000人(同14.3%増)、その他5万5,300人(同6.6%増)となった。

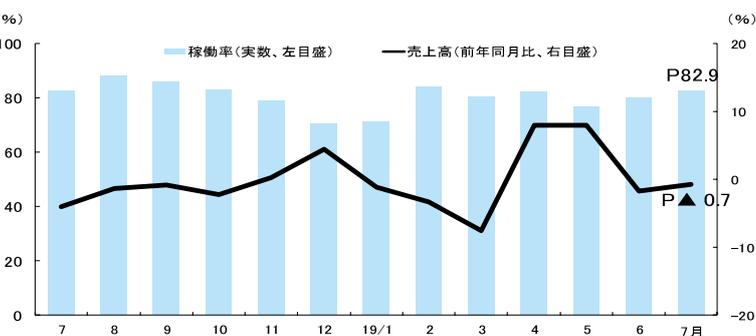


出所：沖縄県観光政策課

③ 主要ホテル稼働率・売上高(実数、前年同月比)

稼働率は前年同水準、売上高は2カ月連続で減少

- 主要ホテル(速報値)は、客室稼働率は82.9%となり、前年同水準となった。売上高は同0.7%減と2カ月連続で前年を下回った。
- 那覇市内ホテル(速報値)は、客室稼働率は80.4%と同0.2%ポイント低下し4カ月ぶりに前年を下回り、売上高は同1.4%減と4カ月ぶりに前年を下回った。リゾート型ホテルは、客室稼働率は84.3%と同0.2%ポイント上昇して4カ月連続で前年を上回り、売上高は同0.6%減と2カ月連続で前年を下回った。



出所：りゅうぎん総合研究所

消費関連

建設関連

観光関連

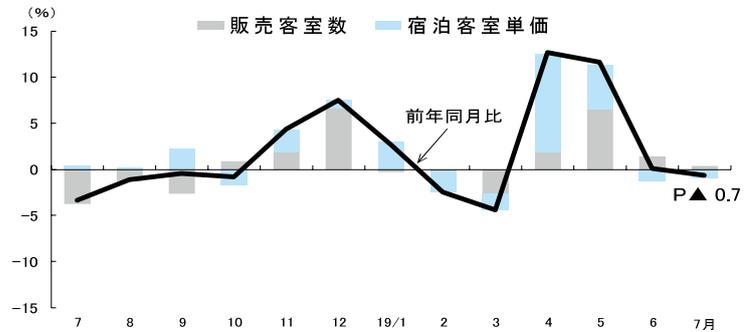
その他

④ 主要ホテル宿泊収入 (前年同月比)

※棒グラフは客室数・単価別寄与度

4カ月ぶりに減少

- ・主要ホテル売上高(速報値)のうち宿泊収入は、販売客室数(数量要因)は増加、宿泊客室単価(価格要因)は低下し、前年同月比0.7%減と4カ月ぶりに前年を下回った。
- ・那覇市内ホテル(速報値)は、販売客室数は増加、宿泊客室単価は低下し、同0.2%増と4カ月連続で前年を上回った。リゾート型ホテルは、販売客室数は増加、宿泊客室単価は低下し、同0.9%減と2カ月連続で前年を下回った。

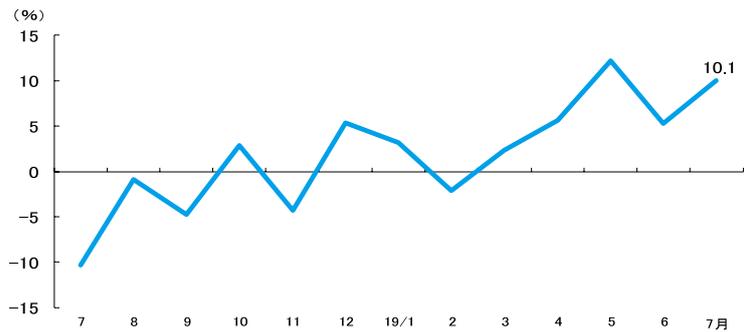


出所:りゅうぎん総合研究所

⑤ 主要観光施設の入場者数(前年同月比)

5カ月連続で増加

- ・主要観光施設の入場者数は、前年同月比10.1%増となり、5カ月連続で前年を上回った。

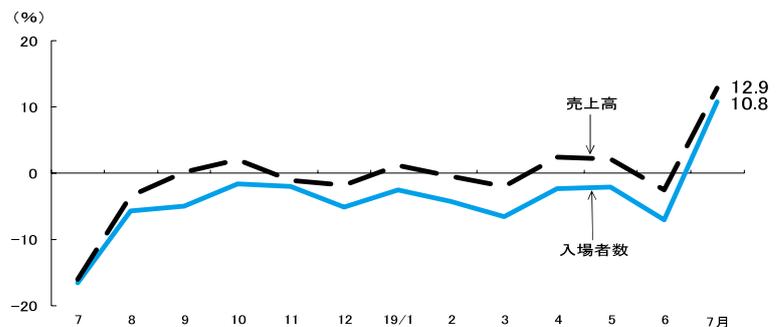


出所:りゅうぎん総合研究所

⑥ 主要ゴルフ場入場者数・売上高(前年同月比)

入場者数、売上高ともに増加

- ・主要ゴルフ場の入場者数は、前年同月比10.8%増と13カ月ぶりに前年を上回った。県内客は13カ月連続で前年を下回り、県外客は2カ月連続で前年を上回った。
- ・売上高は同12.9%増と2カ月ぶりに前年を上回った。



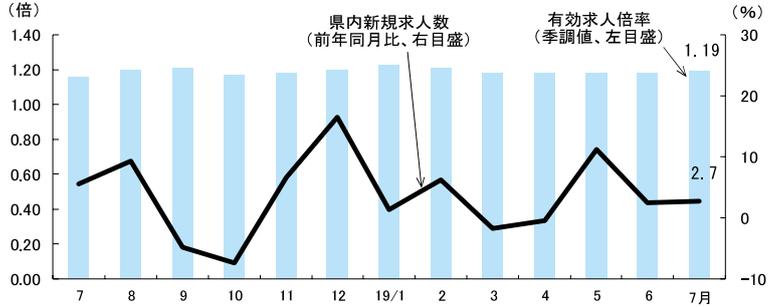
出所:りゅうぎん総合研究所 (注)調査先は8施設(うち県外客については6施設)からなる。

雇用関連・その他

① 雇用関連（新規求人数と有効求人倍率）

新規求人数は増加、有効求人倍率(季調値)は上昇

- ・新規求人数は、前年同月比2.7%増となり3カ月連続で前年を上回った。産業別にみると、建設業や情報通信業などで増加し、サービス業や卸売業・小売業などで減少した。有効求人倍率(季調値)は1.19倍と、前月より0.01ポイント上昇した。
- ・労働力人口は、75万2,000人で同4.7%増となり、就業者数は、73万2,000人で同4.9%増となった。完全失業者数は2万1,000人で同5.0%増となり、完全失業率(季調値)は2.8%と、前月より0.1%ポイント悪化した。



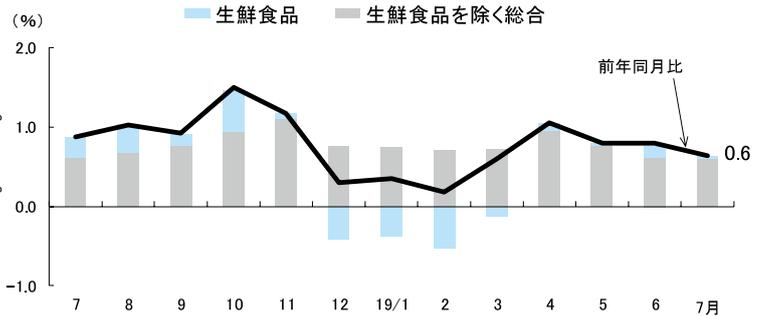
出所：沖縄労働局
 (注)有効求人倍率は、2018年12月以前の数値について新季節指数へ遡って改訂した。

② 消費者物価指数【総合】(前年同月比)

※棒グラフは品目別寄与度

34カ月連続で上昇

- ・消費者物価指数は、前年同月比0.6%増と34カ月連続で前年を上回った。生鮮食品を除く総合は同0.6%増と前年を上回った。
- ・品目別の動きをみると、食料や教養・娯楽などは上昇し、交通・通信などは下落した。

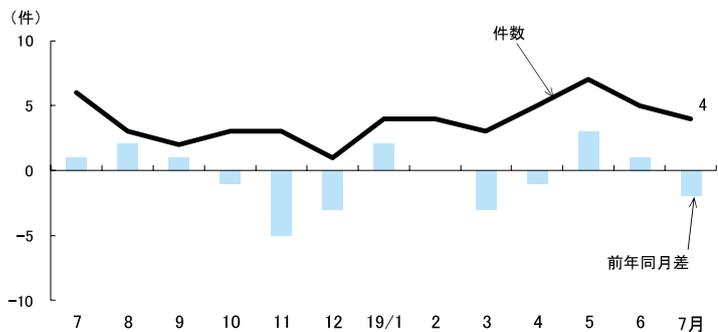


出所：沖縄県(注1)端数処理の関係で寄与度の合計は前年比と一致しないことがある。
 (注2)2016年7月より2015年=100に改定された。

③ 企業倒産

件数、負債総額ともに減少

- ・倒産件数は、4件で前年同月を2件下回った。業種別では、情報通信業1件(同1件増)、サービス業1件(同1件増)、建設業1件(同数)、卸売業1件(同数)となった。
- ・負債総額は、1億9,000万円となり、前年同月比96.7%減となった。



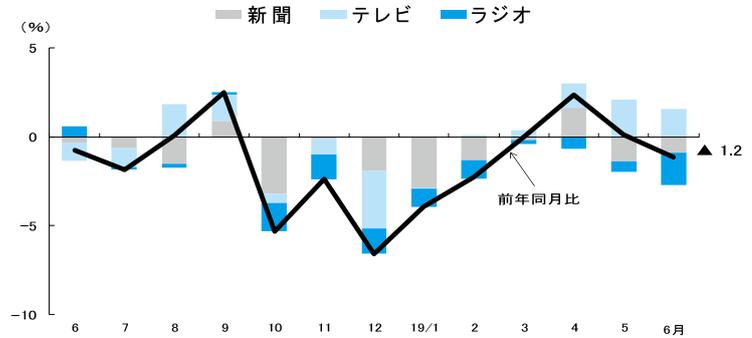
出所：東京商工リサーチ沖縄支店
 (注)負債総額1,000万円以上

④ 広告収入【マスコミ】(前年同月比)

※棒グラフはメディア別寄与度

3カ月ぶりに減少

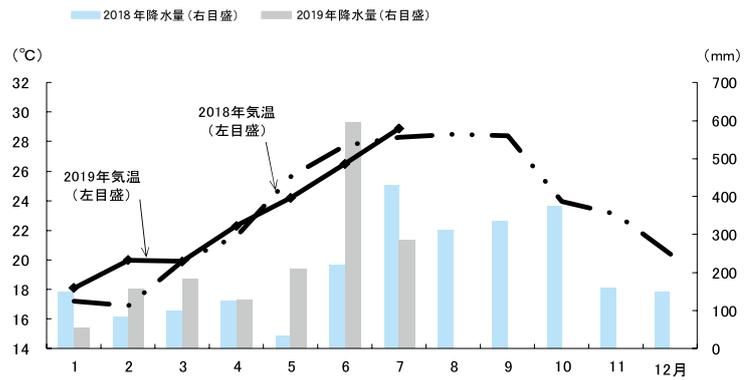
・広告収入(マスコミ:6月)は、前年同月比1.2%減と3カ月ぶりに前年を下回った。



出所:りゅうぎん総合研究所

参考 気象:平均気温・降水量【那覇】

- ・平均気温は28.9℃となり、前年同月(28.3℃)より高く、平年(28.9℃)並みだった。降水量は284.0mmで前年同月(429.0mm)より少なかった。
- ・上旬は前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かった。中旬以降は太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、18日から19日にかけては台風5号や熱帯低気圧の影響で荒れた天気となったところがあった。平均気温は平年並みで、降水量は平年より多く、日照時間は平年より少なかった。



出所:沖縄気象台

消費
関連

建設
関連

観光
関連

その他



豊見城与根西部地区 区画整理

産業や医療振興に期待

琉球銀行 豊見城支店長
嘉数 定義

豊見城市与根地区は、豊見城市の北西部に位置します。沖縄西海岸道路（国道331号豊見城道路）が西側を通り、那覇空港自動車道や主要幹線道路などが隣接する、交通利便性の優れた地域です。

与根地区にはかつて塩田が広がり、その後海邦国体の埋め立てにより整備されました。最近までゴルフ場や物流会社の倉庫など産業用地として利用されてきましたが、現在、ゴルフ場跡地の一部では豊見城中央病院の新築工事が行われています。

2014年度に豊見城市が策定した「西海岸地区活性化基本計画」によるとエアウェイゾーン（新産業拠点地区）及びヘルスケアゾーン（健康増進拠点地区）の二つの地区に区分して開発が進められることが定められています。

その実現に向けて各地区の方針に従い調和の取れた市街地が形成されるよう諸施設の配置が予定されています。

エアウェイゾーンは既存施設などの環境向上と交通利便性を生かした新たな産業振興のため、工業、流通施設などの立地を図る地区としています。

また、ヘルスケアゾーンでは、地域災害拠点病院の立地を踏まえた健康・医療施設や、関連する各種サービス施設などの立地を図る地区とされています。

那覇空港や基幹道路へのアクセスの良さなどの交通利便性を生かしつつ、産業振興や医療健康増進を目的とした土地利用と、周辺地域と調和の取れた都市環境の形成が期待されています。



地方創生型私募債

企業と地域 発展に寄与

琉球銀行 法人事業部調査役
宮城 隆二

ここ数年、全国の金融機関で私募債の取扱件数が増加傾向にあります。その背景として地方創生型（寄付型）と言われる私募債に取り組む金融機関が増加している事があります。

私募債とは、企業が発行した社債を少数の特定投資家が、直接引き受けるものです。反対に不特定多数の投資家を対象に証券会社を通じて広く募集される社債は、公募債といえます。

地方創生型私募債は、金融機関が発行社債を引き受け、金融機関が受領する引受手数料の一部を、発行企業が指定する団体（教育文化施設、地方創生を目的とした団体）へ寄付するという仕組みが特徴です。

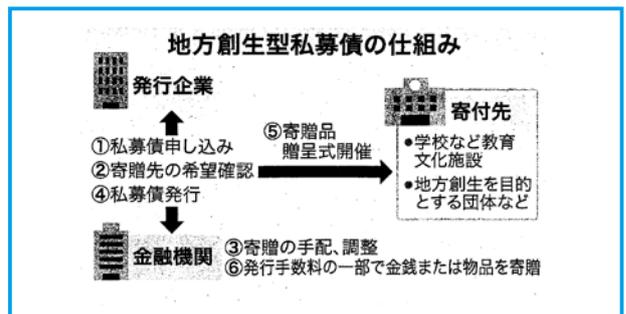
また私募債は、事業資金（運転資金、設備資金）を対象にしており、償還方法は、分割弁済だけでなく、満期一括償還も選択出来ることから、企業の資金計画に合わせた資金調達が可能になるメリットもあります。

地方創生型私募債を活用することで、人材育成、自然環境保全、伝統文化保護等の地域社会の発展に貢献する事もできます。私募債の柔軟な資金調達と地域貢献の双方を備えており、企業と地域の両者の発展に寄与する事が可能です。

今後、資金調達を考えている企業で、資金調達の選択肢を増やしたい、または地元地域に貢献したい等のニーズがある場合には、地方創生型私募債は、有効な手段の一つになると考えられます。

ご興味のある場合、お近くの各金融機関窓口にご相談してみたいかがでしょうか。

地方創生型私募債仕組み図





沖縄市の文化

基地の街 個性的に発展

琉球銀行 コザ十字路支店長
知念 滋樹

昨年、直木賞を受賞した小説「宝島」の舞台となったのは越來村、今の沖縄市であることをご存知ですか。

越來村は1950年代以降、米軍基地建設が進み基地経済に支えられて急速に都市化していきました。その後、コザ村、コザ市へと昇格。74年4月に美里村とコザ市が合併し、現在の沖縄市が誕生します。

戦後の復興期、越來村には県内全域から職を求めて多くの人々が移住してきました。彼らは米軍人・軍属を相手にさまざまな商売を展開していきます。

レストラン、バー、質屋、楽器店、靴屋、理髪店・ホテルなどが軒を並べ、嘉間良（かまら）からコザ十字路にかけては家具店や電気店が通りを形成しました。

また、夜は歓楽街として発展し、照屋の黒人街や城前白人街（現在のコザ十字路周辺）、八重島特飲街などの米国軍人相手の歓楽街が形成されていきました。

サービス業を中心に発展してきた沖縄市ですが、文化面では強烈なインパクトをもつ食文化、ファッション、音楽、言葉、住宅建築等が登場し「コザ文化」「チャンブルー文化」を育んできました。

現在、沖縄市では文化面での魅力的な地域資源を生かし、にぎわい創造・中心市街地活性化を目指しています。その一環で胡屋十字路近くに「沖縄市戦後文化資料展示館ヒストリート」を開館しています。異彩を放つ沖縄市の戦後史と文化を肌で感じに、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



リゾテックおきなわ

新ビジネス 世界発信へ

琉球銀行 小禄支店長
高良 均

「リゾテック」という言葉を聞いたことはありませんか。沖縄の二大基幹産業である観光産業とIT（情報通信）産業の言葉を掛け合わせた「Resort × Technology」で、観光をはじめ社会活動全般に革新的な変革をもたらす技術全般を指す造語です。最近では新聞などで話題になることも多く、耳にしたことがある方は多いのではないのでしょうか。

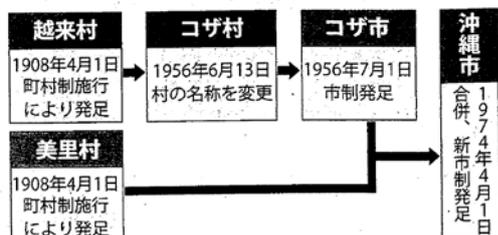
これまで「観光 × IT」については、「ツーリズムテック」や「ツアーテック」という言葉が一般的に使われているようですが、沖縄観光のイメージにマッチする「リゾート」という言葉を使用することで差別化を図る狙いがあるようです。

そのような中、県は5月27日に「リゾテックおきなわ」というブランドを世界に向けて発信すべく、「ResorTech Okinawa おきなわ国際IT見本市」を宜野湾市の沖縄コンベンションセンターをメイン会場に開催することを発表しました。

まずプレ開催として2020年2月5日、6日の両日、観光を中心に農水産業、小売り、製造業、医療などさまざまな分野で活用される技術に関する展示・商談会を実施する予定です。IT技術やサービスを有する国内外のIT開発会社や、スタートアップ企業、大学、高専、専門学校等の出展者を想定しています。

このイベントを通じて生まれた新ビジネスやイノベーションが世界中から注目されることで、観光産業とIT産業だけではなく県内全産業に良い波及効果が得られることが期待されます。

コザ市と美里村が合併して沖縄市となった



県内で開かれる国際IT見本市の概要

イベント名	ResorTech Okinawa おきなわ国際IT見本市
主催	ResorTech Okinawa おきなわ国際IT見本市実行委員会
開催日	2020年2月5日(水)・6日(木)
展示内容	展示・商談会 スタートアップフェスタ IT、観光等に関する会議
対象分野	観光および周辺産業に係るテクノロジー全般
開催規模	展示50~100ブース(調整中)

参加料無料!!

りゅうぎんパルコシティ・パーソナルプラザにて

ミニセミナー実施中



開催日	開催時間	開催内容
9/ 1 (日)	13:00~13:30 16:00~16:30	「働く世代の貯蓄術」 ~将来のために上手にお金を貯める方法 を考えましょう~
9/ 8 (日)	13:00~13:30 16:00~16:30	~将来のために上手にお金を貯める方法 を考えましょう~
9/ 15 (日)	13:00~13:30 16:00~16:30	「こんなにお得!今話題の iDeCo&つみたてNISA」
9/ 22 (日)	13:00~13:30 16:00~16:30	~『iDeCoて何?』『つみたてNISAて何?』 と思ったあなたのための簡単セミナー~
9/ 29 (日)	13:00~13:30 16:00~16:30	「はじめてみよう!投資信託」 ~ご自身の「お金」に働いてもらいませんか?~

本案内に記載のセミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行う場合がございます。

投資信託に関する留意事項

投資信託へのご投資には、各商品毎に所定の手数料等（詳しい説明は店頭にご用意している商品パンフレット等をご覧ください）をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動により損失が生じる恐れがあります。商品毎に手数料等及びリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客様向け資料をよくお読みください

商号等 株式会社 琉球銀行 登録金融機関 沖縄総合事務局長（登金）第2号
加入協会 日本証券業協会



今回のテーマ

中小企業に対する助成金情報

中小企業に対しては、多様な助成金制度が整備されています。積極的に企業努力をおこなった法人に対して支給される助成金にはつぎのようなものがあります。

1. 中小企業に係る補助金の具体例

名称	補助の対象	補助金額
ものづくり補助金	対象法人(※1)が製造機械・最新加工機等を購入又はシステム構築した場合	100~2,000万円(原則) ※補助対象経費額の2/3以内
小規模事業者持続化補助金	小規模事業者が商工会等と一体となって経営計画を策定し、販路開拓等(※2)を行った場合	~50万円、~500万円(複数企業連携の場合) ※補助対象経費額の2/3以内
IT導入補助金	生産性向上に役立つITツール(※3)を導入した場合	40万円~450万円 ※補助対象経費額の1/2以内

※1 中小企業一般の振興・発展に直結し得る活動を行う従業者数が300人以下のNPO法人を含む中小企業・小規模事業者等。

※2 HP作成・看板・チラシ作成・店舗の改装といった取組を含みますが、人件費(専門家謝金は対象)は対象となりません。

※3 ITツールが対象であり、PCなどのハードウェア取得費は対象となりません。

2. キャッシュレス決済の加盟店手数料補助および軽減税率対策に係る補助金制度

名称	対象期間	補助の対象	補助金額
キャッシュレス決済補助金	2019年10月1日~2020年6月30日まで	中小・小規模事業者等 ※課税所得15億円を超える事業者は対象外	・端末等導入費用のうち2/3を国が補助 ・期間中、中小事業者等が決済事業者に支払う加盟店手数料(3.25%以下)の1/3を国が補助
軽減税率対策補助金	2019年9月30日まで ※B型のみ2019年6月28日までに事前申請の必要あり	軽減税率対象商品の販売を行っている中小・小規模の小売業者・卸売業者等	A型(複数税率対応レジ等の導入支援): 補助対象経費額の3/4(上限20万円/台) B型(電子的受発注システムの改修等支援): 補助対象経費額の3/4(上限: 発注1,000万円、受注150万円/台) C型(請求書管理システムの改修等支援): 補助対象経費額の3/4(上限150万円)

お見逃しなく!

法人税法上、上記1、2の補助金は法人税法第42条に規定する国庫補助金等に該当し、圧縮記帳等が認められます。

りゅうぎん パルコシティ・ パーソナルプラザ

サンエー浦添西海岸PARCO CITY内3階



BANK OF THE RYUKYUS

平日夜間・土日も営業

平日・土日祝日でも午後7時までご利用いただけます。休日のお買い物と合わせにご利用ください。

広々としたロビー

手続きをお待ちの間おくつろぎいただけるよう、ロビーを広くご準備しました。

できること

- **口座開設** (平日:10:00~16:00)
- **印鑑変更など各種手続き**
- **各種ローン相談**
- **お金をはたらかせる資産形成相談**

※現金を伴うお預け入れ・お引き出し・お振込みおよび、納税・公共料金のお支払いは取り扱いできません。ご了承ください。

営業時間

| 窓口 | 10:00~19:00 (12/31~1/3を除く) | ATM | 平日9:00~22:00 土日祝9:00~21:00

お問い合わせ

りゅうぎんパルコシティ・パーソナルプラザ (牧港支店 パルコシティ出張所)
TEL **098-953-5700** 沖縄県浦添市西洲3丁目1番1号

沖 縄

8.2 ㈱サンリオは、19年9月14日に那覇市国際通りへ「ホテル沖縄withサンリオキャラクターズ」を開業することを発表した。客室数は全66室で、パステル、デニム、モノトーン、琉球などをテーマに、ハローキティなど8つのサンリオキャラクターがデザインされる。

8.6 ㈱東京商工リサーチ沖縄支店によると、18年度の1平方メートル当たりの県内の建築単価(全建築物)は、22万4,800円(前年度比0.6%上昇)となり、11年度から8年連続で上昇した。

8.7 沖縄国税事務所によると、18年度の国税滞納状況は、県内で新たに発生した滞納額は65億7,200万円(前年度比0.8%増)だった。18年度末の滞納整理中のものの額(滞納残高)は、66億8,700万円(同2.4%減)だった。

8.9 県統計課によると、16年度の県内の経済成長率は名目4.2%増、実質3.2%増でそれぞれプラス成長となった。県内総生産は名目4兆2,820億円、実質4兆1,320億円だった。1人当たり県民所得は227万3,000円(15年度比5.6%増)だった。

8.20 DiDiモビリティジャパン㈱は、沖縄エリアでタクシー配車アプリサービス「DiDi」の提供を開始した。提携タクシー事業者は20社(19年8月20日時点)で、一部離島を除く、名護市、沖縄市、浦添市、宜野湾市、中頭郡、那覇市、糸満市、豊見城市、島尻郡、国頭郡、南城市、うるま市、宮古島市、石垣市で利用可能。

8.27 県観光政策課の宿泊施設実態調査によると、18年の宿泊施設軒数は2,488軒(前年比19.5%増)、客室数は4万9,560室(同7.6%増)、収容人数は13万2,445人(同9.1%増)となり、軒数、客室数、収容人数合計ともに、02年以降17年連続で過去最高となった。

全国・海外

8.2 ㈱日本政策投資銀行によると、大企業・中堅企業の19年度地域別国内設備投資計画は、全産業では8年連続の増加(全国計11.3%増)となり、製造業中心に不透明感があるものの、全地域で増加。首都圏、北陸、東海などの寄与度が高かった。

8.9 農林水産省によると、国内の19年上半期(1-6月)の農林水産物・食品の輸出額は4,486億円(前年同期比2.9%増)となった。輸出先を輸出額の多い順にみると、1位が香港、次いで中国、米国となった。

8.21 観光庁の旅行・観光消費動向調査(速報)によると、19年4-6月期の日本人国内旅行消費額は5兆9,000億円(前年同期比17.1%増)だった。日本人国内延べ旅行者数は1億6,525万人(同13.1%増)、日本人国内旅行の1人1回当たり旅行単価は3万5,704円(同3.6%増)だった。

8.22 ㈱帝国データバンクの「人手不足に対する企業の動向調査」によると、正社員が不足している企業は48.5%(前年比2.4ポイント減)で、高水準ながら若干の減少がみられた。非正社員が不足している企業29.8%(同3.2ポイント減)だった。

8.28 経済産業省によると、大韓民国に関する輸出管理上の国カテゴリーを見直すため、輸出管理で優遇措置を取っている輸出貿易管理令別表第3に掲げる国(実務上のいわゆる「ホワイト国」)から、大韓民国を削除するための政令改正が施行された。

8.28 トヨタ自動車㈱とスズキ㈱は、両者の長期的な提携関係の構築・推進のために、資本提携に関する合意書を締結した。スズキの第三者割当による自己株式の処分により、トヨタはスズキの発行済株式総数(自己株式を除く)の所有割合4.94%(総額960億円)を取得し、スズキは市場買付により480億円相当のトヨタ株式を取得予定。

沖縄県内の主要経済指標

暦年	百貨店 売上高	スーパー 売上高 (既存店)	スーパー 売上高 (全店)	電気製品 卸売額	新車販売 台数	中古自動車 販売台数	公共工事請負額		建築着工床面積	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	百万円	前年比	千平米	前年比
2016	2.7	3.4	4.4	0.7	2.5	4.2	333,988	3.9	2,103	3.2
2017	2.7	1.5	2.1	▲ 1.5	2.1	2.8	351,069	5.1	2,249	7.0
2018	1.9	▲ 0.6	1.7	▲ 4.5	5.9	▲ 0.7	346,669	▲ 1.3	2,293	1.9
2018 6	8.0	0.1	3.6	▲ 4.7	▲ 0.1	▲ 3.0	25,324	▲ 24.9	189	▲ 14.5
7	0.9	▲ 2.9	▲ 0.1	▲ 17.0	2.8	▲ 4.0	26,729	▲ 40.6	235	▲ 47.5
8	▲ 3.3	6.0	7.8	▲ 12.0	▲ 1.9	▲ 4.2	36,794	▲ 11.5	183	▲ 5.2
9	4.9	▲ 9.3	▲ 7.7	▲ 9.5	5.6	▲ 0.2	37,192	59.2	197	28.6
10	9.0	1.9	3.7	▲ 0.7	13.9	▲ 0.2	20,558	▲ 26.8	179	17.0
11	4.1	▲ 1.5	0.5	▲ 2.6	10.7	5.8	16,031	▲ 30.7	208	12.1
12	▲ 0.5	▲ 1.4	0.1	7.5	▲ 2.8	▲ 2.3	11,613	▲ 39.7	352	114.2
2019 1	1.0	▲ 0.5	1.3	8.5	▲ 2.9	2.8	14,944	▲ 72.6	122	▲ 27.3
2	▲ 2.6	0.0	1.4	11.8	5.6	5.2	27,833	12.8	138	▲ 15.8
3	2.6	0.7	1.9	▲ 2.0	4.6	▲ 1.7	40,417	▲ 25.9	162	17.7
4	5.8	▲ 0.2	0.8	14.9	3.4	5.7	17,044	▲ 24.3	135	5.5
5	0.7	0.6	1.2	▲ 2.9	6.0	▲ 0.1	21,038	30.4	88	▲ 41.4
6	▲ 3.6	1.1	1.7	9.1	▲ 11.3	▲ 3.2	20,741	▲ 18.1	139	▲ 26.6
7	▲ 3.1	▲ 0.1	2.4	23.8	▲ 6.6	17.6	51,900	94.2	-	-
出所	りゅうぎん総合研究所調べ				自販協	中古 自販協	西日本建設業保証 沖縄支店		国土交通省	

注) 百貨店売上高は、2014年9月より調査先が一部変更となった。

注) 新車販売台数の出所は沖縄県自動車販売協会、中古自動車販売台数は沖縄県中古自動車販売協会。

暦年	新設住宅着工戸数		建設 受注額	セメント 出荷数量	生コン 出荷数量	鋼材 売上高	木材 売上高	観光施設 入場者数	ゴルフ場 入場者数	広告 収入
	戸	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比
2016	16,201	0.4	7.5	▲ 7.6	▲ 14.2	▲ 12.6	▲ 6.6	2.6	▲ 2.9	0.3
2017	16,591	2.4	▲ 8.0	11.3	9.5	26.4	0.3	3.6	3.2	0.1
2018	16,803	1.3	10.6	▲ 1.8	▲ 4.2	2.7	10.6	▲ 2.2	▲ 1.2	▲ 2.3
2018 6	1,730	28.8	56.3	0.3	0.9	▲ 3.8	18.2	▲ 5.5	2.5	▲ 0.8
7	1,690	▲ 11.7	▲ 40.8	▲ 13.3	▲ 12.5	▲ 6.8	10.4	▲ 10.3	▲ 16.6	▲ 1.8
8	1,341	▲ 5.9	▲ 9.5	▲ 14.6	▲ 12.5	2.3	▲ 1.8	▲ 0.9	▲ 5.8	0.1
9	1,482	22.2	72.2	▲ 6.5	▲ 3.9	▲ 12.3	▲ 3.4	▲ 4.7	▲ 5.0	2.5
10	1,486	6.8	25.1	▲ 15.2	▲ 9.6	▲ 1.5	7.8	2.8	▲ 1.6	▲ 5.3
11	1,139	▲ 29.7	333.9	▲ 6.9	▲ 10.2	3.2	12.3	▲ 4.3	▲ 2.0	▲ 2.4
12	1,507	8.3	58.1	▲ 14.6	▲ 13.4	4.3	1.5	5.4	▲ 5.2	▲ 6.6
2019 1	1,070	▲ 14.2	28.4	▲ 6.2	1.1	6.7	7.2	3.1	▲ 2.6	▲ 3.9
2	1,093	▲ 32.1	▲ 23.3	▲ 8.2	3.2	9.7	2.5	▲ 2.1	▲ 4.3	▲ 2.3
3	1,340	6.9	220.8	▲ 10.4	0.3	▲ 8.0	9.1	2.3	▲ 6.5	▲ 0.0
4	1,153	▲ 1.5	40.3	▲ 2.4	2.2	3.8	6.8	5.7	▲ 2.3	2.4
5	707	▲ 38.4	32.9	▲ 3.7	▲ 7.2	4.5	11.0	12.2	▲ 2.1	0.1
6	1,374	▲ 20.6	▲ 62.4	▲ 5.3	▲ 11.7	10.2	▲ 0.7	5.2	▲ 7.1	▲ 1.2
7	-	-	▲ 59.5	25.7	17.9	22.5	15.9	10.1	10.8	-
出所	国土交通省		りゅうぎん総合研究所調べ							

注) 建設受注額は、2018年2月より調査先を19社から18社とした。

暦年	入域観光客数		入域観光客数のうち外国客		ホテル稼働率(実数)		ホテル売上高(前年比)		鉱工業生産指数(季調値)	
	千人	前年比	千人	前年比	市内	リゾート	市内	リゾート	2015年=100	前年比
2016	8,613.1	11.0	2,082.1	38.7	82.2	80.3	3.6	3.8	95.5	▲ 5.2
2017	9,396.2	9.1	2,542.2	22.1	81.3	80.1	▲ 0.9	0.9	99.9	4.6
2018	9,842.4	4.7	2,903.8	14.2	80.7	79.4	0.6	▲ 1.8	96.7	▲ 3.2
2018 6	809.7	1.4	275.1	5.2	78.1	79.5	0.9	0.5	102.0	2.7
7	884.1	▲ 2.6	290.8	▲ 0.6	80.6	84.1	▲ 0.8	▲ 4.9	89.3	▲ 4.3
8	1,037.9	3.5	300.0	8.8	85.9	89.5	▲ 2.2	▲ 1.1	103.1	▲ 0.1
9	801.5	▲ 4.3	230.5	▲ 1.3	87.3	85.0	4.0	▲ 2.5	95.1	▲ 7.2
10	849.3	6.3	246.5	7.5	80.5	84.7	2.6	▲ 4.1	93.5	▲ 8.2
11	795.2	4.2	191.1	4.8	85.3	75.7	4.7	▲ 2.0	92.3	4.4
12	747.5	4.0	177.2	▲ 3.2	76.1	67.4	4.1	4.7	90.7	▲ 8.0
2019 1	753.5	7.0	229.8	18.2	75.9	69.0	1.2	▲ 2.2	95.4	2.4
2	772.2	8.5	240.1	23.3	89.9	80.9	▲ 2.3	▲ 3.9	94.0	▲ 1.5
3	884.0	5.6	226.6	7.8	82.8	79.4	▲ 1.6	▲ 10.2	97.1	▲ 3.8
4	851.4	2.2	250.3	▲ 9.6	80.1	83.6	6.8	8.5	86.1	▲ 3.1
5	834.9	0.5	268.4	▲ 15.1	75.8	77.6	5.7	8.9	89.9	▲ 5.1
6	868.2	7.2	298.4	8.5	P80.6	79.9	P1.4	▲ 2.9	90.1	▲ 7.2
7	963.3	9.0	302.8	4.1	P80.4	84.3	P▲1.4	▲ 0.6	-	-
出所	県文化観光スポーツ部 観光政策課				りゅうぎん総合研究所調べ				県企画部統計課	

注) ホテルは、2016年7月より調査先が26ホテルから25ホテルとなった。

注) 2012年5月より外国客の入域観光客数を掲載した。

注) 鉱工業生産指数の暦年値、前年比は原指数の増減率。 2019年4月より2015年=100に改定された。

暦年	企業倒産件数	負債総額		消費者物価指数	失業率(季調値)	就業者数	有効求人倍率(季調値)	新規求人数(県内)	通関輸出	通関輸入
	件	百万円	前年比	前年比	%	前年比	倍	前年比	百万円	百万円
2016	42	5,158	▲ 50.3	0.1	4.4	2.3	0.97	10.3	27,928	177,391
2017	51	6,223	20.6	0.5	3.7	1.8	1.11	6.6	32,347	194,709
2018	44	12,416	99.5	0.9	3.4	2.3	1.17	2.1	29,105	175,054
2018 6	4	1,317	1,781.4	0.4	3.2	0.4	1.16	▲ 3.9	1,687	9,788
7	6	5,697	1,605.7	0.9	2.8	0.6	1.16	5.5	1,103	15,803
8	3	941	499.4	1.0	3.5	2.9	1.20	9.3	1,481	13,756
9	2	414	2,487.5	0.9	3.9	1.6	1.21	▲ 4.8	1,316	11,697
10	3	605	97.1	1.5	3.8	1.6	1.17	▲ 7.4	1,864	22,440
11	3	56	▲ 93.4	1.2	3.1	4.0	1.18	6.6	1,336	12,945
12	1	10	▲ 99.2	0.3	3.0	2.7	1.20	16.5	13,104	19,097
2019 1	4	560	▲ 9.7	0.4	2.8	4.5	1.23	1.4	982	23,937
2	4	708	93.4	0.2	2.0	4.6	1.21	6.3	7,567	7,412
3	3	110	▲ 80.9	0.6	3.1	0.7	1.18	▲ 1.8	1,233	9,343
4	5	832	▲ 43.3	1.1	2.4	▲ 0.8	1.18	▲ 0.4	2,377	15,763
5	7	1,042	200.3	0.8	2.5	2.1	1.18	11.2	1,095	9,867
6	5	163	▲ 87.6	0.8	2.7	3.5	1.18	2.6	2,819	8,539
7	4	190	▲ 96.7	0.6	2.8	4.9	1.19	2.7	984	12,990
出所	東京商工リサーチ沖縄支店		県企画部統計課			沖縄労働局		沖縄地区税関		

注) 消費者物価指数は、2016年7月より2015年=100に改定された。

注) 失業率と有効求人倍率は、2018年12月以前の数値について新季節指数へ遡って改訂した。

沖縄県内の金融統計

年度	銀行券発行額	銀行券還収額	銀行券増減 (▲還収超)	貸出金利 (地銀3行)	手形交換高(金額は億円)				不渡実数 (金額)	不渡発生率
	億円	億円	億円	%	千枚	前年比	金額	前年比	百万円	%
2016FY	2,830	4,284	▲ 1,452	1.628	229	▲ 6.6	3,767	▲ 8.8	138	0.037
2017FY	2,344	3,916	▲ 1,728	1.559	211	▲ 7.9	3,677	▲ 2.4	82	0.022
2018FY	2,511	4,092	▲ 1,582	1.506	201	▲ 4.7	3,599	▲ 2.1	24	0.007
2018 6	208	275	▲ 67	1.520	16	▲ 18.1	262	▲ 21.0	0	0.001
7	206	321	▲ 114	1.517	19	5.2	374	17.1	3	0.008
8	226	402	▲ 176	1.515	18	▲ 3.0	334	▲ 6.2	0	0.000
9	150	322	▲ 172	1.515	14	▲ 8.9	259	1.7	6	0.024
10	188	395	▲ 206	1.515	19	▲ 0.9	324	▲ 1.9	1	0.001
11	189	343	▲ 154	1.514	16	▲ 2.8	277	▲ 6.3	1	0.004
12	452	123	329	1.506	15	▲ 6.2	252	▲ 4.1	6	0.024
2019 1	110	622	▲ 512	1.505	17	▲ 3.1	310	0.0	0	0.000
2	158	253	▲ 94	1.501	16	▲ 2.5	267	▲ 6.9	0	0.000
3	189	304	▲ 115	1.483	15	▲ 11.3	238	▲ 13.6	0	0.000
4	482	157	325	1.490	15	▲ 6.4	335	0.8	0	0.000
5	101	728	▲ 626	1.484	18	▲ 12.3	356	▲ 3.8	0	0.000
6	169	288	▲ 119	1.479	15	▲ 8.1	227	▲ 13.1	0	0.000
7	-	-	-	-	18	▲ 4.5	341	▲ 8.8	0	0.000
出所	日本銀行那覇支店				那覇手形交換所					

注) 銀行券増減は、端数調整により一致しない場合がある。

注) 貸出金利は、暦年ベース。

注) 不渡発生率は、不渡実数(金額) ÷ 手形交換高(金額) × 100

年度	地銀3行預金量 (信託勘定含む未残)		地銀3行融資量 (信託勘定含む未残)		県内金融機関 の預貯金残高 (郵便貯金は含まない)		沖縄振興開発 金融公庫融資量 (未残)		沖縄県信用保証協会 債務残高	
	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比
2016FY	45,634	0.6	34,673	4.9	45,235	2.7	8,199	1.8	1,201	▲ 6.8
2017FY	47,488	4.1	36,762	6.0	47,533	5.1	8,491	3.6	1,173	▲ 2.3
2018FY	48,679	2.5	38,613	5.0	49,141	3.4	8,587	1.1	1,202	2.5
2018 6	48,183	3.7	36,582	6.2	48,355	4.4	8,411	3.6	1,141	0.6
7	48,122	3.2	36,785	6.2	48,263	3.8	8,385	3.7	1,155	1.4
8	48,058	3.4	36,889	6.0	48,256	4.0	8,369	3.6	1,173	2.7
9	48,570	4.0	37,222	5.9	48,778	4.4	8,345	3.1	1,183	3.1
10	47,953	3.0	37,137	6.0	48,189	3.6	8,317	4.0	1,181	2.8
11	48,376	3.2	37,333	6.0	48,593	3.6	8,329	3.9	1,191	3.6
12	48,217	3.2	37,525	5.5	48,467	3.7	8,453	2.7	1,197	4.1
2019 1	47,709	2.5	37,605	5.2	48,010	3.1	8,465	2.4	1,192	3.1
2	47,964	2.5	37,838	5.2	48,208	2.9	8,465	1.7	1,189	2.1
3	48,679	2.5	38,613	5.0	49,141	3.4	8,587	1.1	1,202	2.5
4	49,305	2.2	38,003	5.0	49,675	2.8	8,555	1.2	1,174	2.5
5	49,282	2.7	38,172	4.7	49,659	3.3	8,509	1.0	1,157	1.7
6	50,001	3.8	38,247	4.6	50,382	4.2	8,458	0.6	1,158	1.4
7	49,642	3.2	38,297	4.1	-	-	8,447	0.7	-	-
出所	沖縄県銀行協会				日本銀行本店		沖縄振興開発金融公庫		沖縄県信用保証協会	

注) 県内金融機関の預金残高は、19年2月分より日本銀行(本店)ホームページ上で公表している県内預金合計に遡及改訂した。

りゅうぎん ポイントサービス



ポイント数に応じてサービスいろいろ！

とくとく特典

特典1

ATM時間外
手数料が **無料!**
(当行ATM利用時のみ)

特典2

当行本支店間の
振込手数料が **無料!**
(キャッシュカード使用時のみ)

特典3

スーパー定期の
金利を**上乘せ!**
(※店頭表示金利+0.05%)

ポイントサービスとは!

日頃お世話になっているお客様に対し、毎月のお取引内容をポイント化し、その合計ポイントに応じて手数料割引または金利優遇等の特典が受けられるサービスのことをいいます。

シルバーコース **50point**以上

ゴールドコース **100point**以上

エクセレントコース **200point**以上

ポイントサービスのお申込みがまだの方は、店頭
のポイントサービス申込み用紙にご記入のうえ、
窓口または郵便にてお申込み下さい。



※商品についての詳しいお問い合わせは、りゅうぎん窓口かフリーコールまで。



0120-19-8689

琉球銀行 ポイントサービス

検索

<http://www.ryugin.co.jp/>

特集レポートバックナンバー

■平成29年

- 10月 (No.576) 経営トップに聞く 興南施設管理株式会社
An Entrepreneur 株式会社フルステム
- 11月 (No.577) 経営トップに聞く 株式会社大和工業
An Entrepreneur 合同会社暮らしかたらぼ
- 12月 (No.578) 経営トップに聞く オム・ファム株式会社
An Entrepreneur 株式会社クロックワーク

■平成30年

- 1月 (No.579) 経営トップに聞く サイアスホーム株式会社
An Entrepreneur 株式会社琉球テクノロジー
特集 沖縄県経済2017年の回顧と2018年の展望
- 2月 (No.580) 経営トップに聞く 北谷長老酒造工場株式会社
- 3月 (No.581) 経営トップに聞く 株式会社沖縄浄管センター
An Entrepreneur BENITY合同会社
特別寄稿 那覇空港ハブにおけるアジア諸国との
貿易動向(2017年)
- 4月 (No.582) 経営トップに聞く 株式会社ナノシステムソリューションズ
An Entrepreneur 株式会社アクティブホビープロダクツ
- 5月 (No.583) 特集 2017年度の沖縄県経済の動向
- 6月 (No.584) 経営トップに聞く 株式会社沖縄ヤマハ
特別寄稿 沖縄県におけるインバウンド消費を取り
巻く動向について
特集 沖縄県の主要経済指標
- 7月 (No.585) 経営トップに聞く 株式会社琉球住樂
An Entrepreneur 株式会社イメイド
- 8月 (No.586) 経営トップに聞く 株式会社沖縄ソフトウェアセンター
特集1 リーマンショック後の県内ホテル稼働状況
特集2 沖縄県内における2018年プロ野球
春季キャンプの経済効果
- 9月 (No.587) 経営トップに聞く 平安株式会社
特別寄稿 インバウンド消費と沖縄貨物ハブよりの
輸出について

- 10月 (No.588) 経営トップに聞く 株式会社日進商会
An Entrepreneur 城紅型染工房
- 11月 (No.589) 経営トップに聞く 有限会社アグロオーガジャパン
An Entrepreneur 沖縄チエル株式会社
- 12月 (No.590) 経営トップに聞く 沖縄ガス株式会社

■平成31年

- 1月 (No.591) 経営トップに聞く マエダ電気工事株式会社
特集1 ハワイの観光と沖縄
特集2 沖縄県経済2018年の回顧と2019年の展望
- 2月 (No.592) 経営トップに聞く 福山グループ
- 3月 (No.593) 経営トップに聞く 照屋電気工事株式会社
An Entrepreneur 農業生産法人有限会社白川ファーム
特集 沖縄県内宿泊施設の需給動向
- 4月 (No.594) 経営トップに聞く エイアンドダブリュ沖縄株式会社
An Entrepreneur ソーエイドー株式会社
特集 欧・米・豪・露からの外国人観光客の誘致について

■令和元年

- 5月 (No.595) 経営トップに聞く 有限会社インターリンク沖縄
An Entrepreneur そうざいの店 仲尾次
特別寄稿 第2滑走路完成後の那覇空港について
特集 2018年度の沖縄県経済の動向
- 6月 (No.596) 経営トップに聞く 下地島エアポートマネジメント株式会社
An Entrepreneur 株式会社オムニバスワンダーラボ
講演録 沖縄県の未来を考えるシンポジウム
- 7月 (No.597) 経営トップに聞く 株式会社はやて
An Entrepreneur 株式会社蟹蔵
特別寄稿 アジアにおけるコールドチェーンの発
達と沖縄
特集1 沖縄県内のレンタカー業界の動向について
特集2 沖縄県の主要経済指標
- 8月 (No.598) 経営トップに聞く 株式会社ビザライ
An Entrepreneur 株式会社アミューズメントドリーム

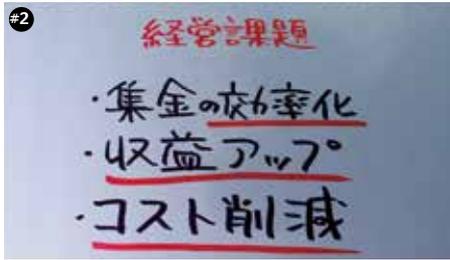
「飛び出せリウコムくん」篇 TVCM15"



とある大きな会議室
10名ほどの役員メンバーが
集まり頭を悩ませる



#1 40代から 60代役員たち: う〜ん・・・困ったなあ・・・



#2 この経営課題どうすべき・・・?



#3 バサバサバサ!!



#4 すべるリウコムくん
役員の前で
ピタッととまる



#5 リウコムくん登場

リウコム!

あえてアナログな仕掛けの手作り感たっぷりの
フリップでリウコムのITを説明するリウコムくん



#6 そこはリウコムのITでラクラク解決〜♪

ITではたらくをらくにする。



リウコム!



沖縄のIT総合サービス企業



<http://www.ryucom.co.jp>

代表取締役社長 宜保 諭

■本社
〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1丁目7番1号 琉球リース総合ビル11階
TEL.098-867-2584(代) FAX.098-867-2583

■浦添データセンター
〒901-2121 沖縄県浦添市内間4丁目1番1号 琉球銀行浦添ビル6階
TEL.098-876-3121(代) FAX.098-876-7065

りゅうぎん調査 No.599 令和元年 9月5日発行

発行所: 株式会社りゅうぎん総合研究所
〒900-0025 那覇市壺川1丁目1番地9
りゅうぎん健保会館3階
TEL 835-4650 FAX 833-3732
印刷: 沖縄高速印刷株式会社